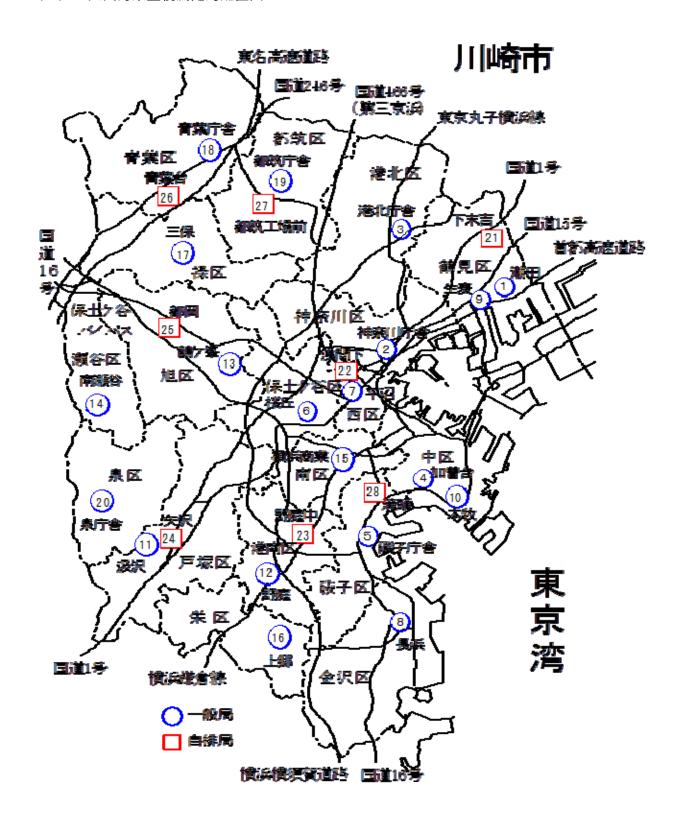
- V 生活環境
- 1 大気環境関係資料
- (1) 大気汚染監視測定局配置図



# (2) 発生源常時監視対象工場・事業場

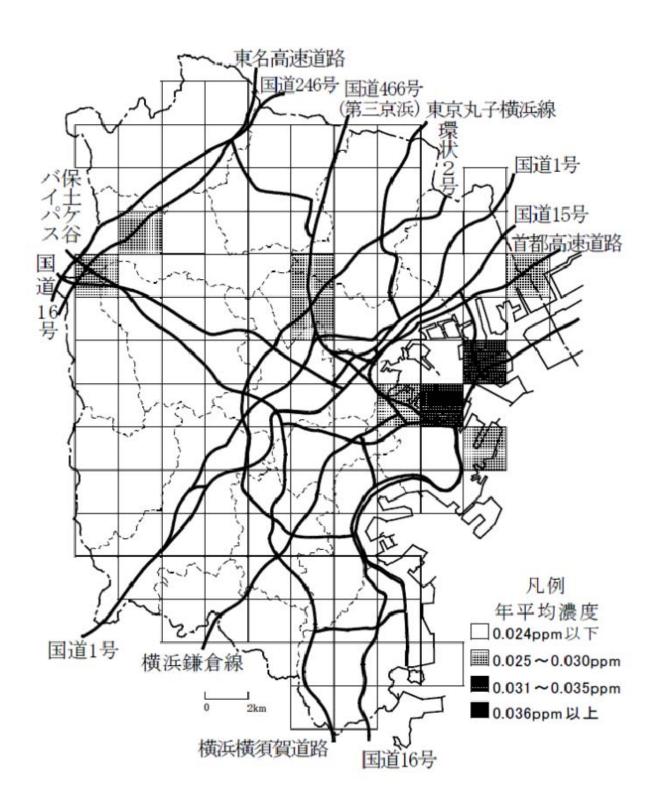
No.	工場・事業場名	No.	工場・事業場名
1	旭硝子(株)京浜工場	16	三菱重工業(株)横浜製作所金沢工場
2	麒麟麦酒(株)横浜工場	17	東京電力(株)南横浜火力発電所
3	太平洋製糖(株)	18	東京ガス(株)根岸工場
4	JFEスチール(株)東日本製鉄所京浜地区	19	みなとみらい21熱供給(株)
5	東京電力(株)横浜火力発電所	20	横浜熱供給(株)
6	鶴見曹達(株)	21	(株)IHI横浜工場
7	JX日鉱日石エネルギー(株)横浜製造所	22	資源循環局旭工場
8	昭和電工(株)横浜事業所	23	資源循環局都筑工場
9	日産自動車(株)横浜工場3地区	24	資源循環局鶴見工場
10	日清オイリオ(株)横浜磯子事業場	25	資源循環局金沢工場
11	JX日鉱日石エネルギー(株)根岸製油所	26	環境創造局北部汚泥資源化センター
12	電源開発(株)磯子火力発電所	27	環境創造局南部汚泥資源化センター
13	(株)ブリヂストン 横浜工場	28	シンシア横浜 R・Cセンター
14	(株) 東芝 京浜事業所本工場	29	(株)扇島パワー 扇島パワーステーション
15	太陽油脂(株)	30	JFE環境(株) 横浜エコクリーン

# (3) 大気汚染常時測定局及び測定項目

種別	測定項目	二酸化硫黄	浮遊粒子状物質	微小粒子状物質	一酸化窒素	二酸化窒素	光化学オキシダント	非メタン炭化水素	メタン	一酸化炭素	風向	風速	温度	湿度	全天日射量	放射収支量
	鶴見区潮田交流プラザ ※	41	46	23	52	52	52	57	57		44	44				
	神奈川区総合庁舎	40	46		50	50	50				44	44				
	港北区総合庁舎	40	46		52	52	52				44	44				
	中区加曽台		46		61	61					44	44				
	磯子区総合庁舎	42	46		50	50	50				44	44				
	保土ヶ谷区桜丘高校	44	46		50	50	50				44	44				
_	西区平沼小学校	46	46		52	52	52				46	46				
般	金沢区長浜	46	46		50	50	50	57	57		46	46	51	51		60
	鶴見区生麦小学校		48		48	48	48	56	56		48	48				
境 大	中区本牧	48	48		48	48	48	51	51		53	53			53	
気	戸塚区汲沢小学校	59	59		59	59	59				59	59				
測	港南区野庭中学校	55	55		55	55	55				55	55				
定	旭区鶴ヶ峯小学校	55	55		55	55	55	56	56		55	55				
局	瀬谷区南瀬谷小学校	56	56		56	56	56				56	56				
	南区横浜商業高校	57	57		57	57	57				57	57				
	栄区上郷小学校	4	4		4	4	4				4	4				
	緑区三保小学校	7	7		7	7	7	7	7		7	7	7	7		
	青葉区総合庁舎	7	7		7	7	7				7	7				
	都筑区総合庁舎	7	7		7	7	7				7	7				
	泉区総合庁舎	9	9	23	9	9	9				9	9				
自	鶴見区下末吉小学校		54		54	54										
動車	西区浅間下交差点		46		46	46		58	58	46						
排	港南中学校		51		51	51										
出	戸塚区矢沢交差点		47		47	47		2	2							
ガっ	旭区都岡小学校		47		47	47		3	3	47						
ス測	青葉台		47	23	47	47				47						
定	資源循環都筑工場前		63		63	63										
局	磯子区滝頭		4		4	4		4	4							

表中の数字は、測定項目の測定開始年(昭和、**平成**)を示す。 ※ 鶴見区潮田交流プラザは、旧鶴見保健所及び鶴見区下野谷小学校の継続局である。

#### (4) 簡易測定による二酸化窒素濃度分布



# (5) 環境基準適合状況(一般環境大気測定局)

測定項目		二酸化窒素			浮遊粒	子状物質	
測定項目	日平均値の 年間98%値	98%値評価 による 日平均値が 0.06ppmを 超えた日数	環境基準 適合状況	日平均値の 2% 除外値	2 日連続 超過 <i>の</i> 有無	長期的評価 による 0.10mg/㎡ を超えた日 数	環境基準 適合状況
測定局	(ppm)	(日)	適 合〇 不適合×	(mg/m³)		(日)	適 合○ 不適合×
鶴見区潮田交流プラザ	0.043	0	0	0.061	無	0	0
神奈川区総合庁舎	0.035	0	0	0.051	無	0	0
港北区総合庁舎	0.041	0	0	0.053	無	0	0
中区加曽台	0.042	0	0	0.058	無	0	0
磯子区総合庁舎	0.040	0	0	0.069	無	0	0
保土ヶ谷区桜丘高校	0.042	0	0	0.050	無	0	0
西区平沼小学校	0.044	0	0	0.059	無	0	0
金沢区長浜	0.039	0	0	0.049	無	0	0
鶴見区生麦小学校	0.038	0	0	0.061	無	0	0
中区本牧	0.036	0	0	0.057	無	0	0
戸塚区汲沢小学校	0.040	0	0	0.053	無	0	0
港南区野庭中学校	0.042	0	0	0.053	無	0	0
旭区鶴ヶ峯小学校	0.031	0	0	0.051	無	0	0
瀬谷区南瀬谷小学校	0.039	0	0	0.057	無	0	0
南区横浜商業高校	0.039	0	0	0.058	無	0	0
<b>栄区上郷小学校</b>	0.041	0	0	0.053	無	0	0
緑区三保小学校	0.028	0	0	0.049	無	0	0
青葉区総合庁舎	0.035	0	0	0.052	無	0	0
都筑区総合庁舎	0.038	0	0	0.049	無	0	0
泉区総合庁舎	0.036	0	0	0.048	無	0	0

測定項目	微	小粒子状物的	質		二酸化	比硫黄		光化学オキ	<b>F</b> シダント
	日平均値の 年間98%値	年平均値	環境基準 適合状況	日平均値の 2% 除外値	2日連続 超過の 有無	長期的評価 による 0.04ppmを 超えた 日数	環境基準 適合状況	1 時間値が 0.06ppmを 超えた時間 数	環境基準 適合状況
測定局	( μ g/m³)	( μ g/m³)	適 合〇 不適合×	(ppm)		(日)	適 合〇 不適合×	(時間)	適 合〇 不適合×
鶴見区潮田交流プラザ	48. 3	17. 1	×	0.011	無	0	0	55	×
神奈川区総合庁舎	_		_	0.011	無	0	0	217	×
港北区総合庁舎				0.009	無	0	0	111	×
中区加曽台									
磯子区総合庁舎	_			0.013	無	0	0	144	×
保土ヶ谷区桜丘高校	_	_	_	0.008	無	0	0	205	×
西区平沼小学校		<del>-</del>	<del>-</del>	0.009	無	0	0	245	×
金沢区長浜	_	<del>-</del>		0.010	無	0	0	319	×
鶴見区生麦小学校	_							106	×
中区本牧	_	_	_	0.013	無	0	0	178	×
戸塚区汲沢小学校		<del>-</del>	<del>-</del>	0.007	無	0	0	399	×
港南区野庭中学校	_			0.008	無	0	0	365	×
旭区鶴ヶ峯小学校	_	<del>_</del>		0.007	無	0	0	372	×
瀬谷区南瀬谷小学校		<del>-</del>		0.007	無	0	0	340	×
南区横浜商業高校	<u>—</u>	<del>_</del>		0.009	無	0	0	364	×
栄区上郷小学校	<u> </u>	<u> </u>	_	0.007	無	0	0	398	×
緑区三保小学校	_	_	_	0.007	無	0	0	327	×
青葉区総合庁舎		<del>-</del>	_	0.007	無	0	0	328	×
都筑区総合庁舎	<u>—</u>	<u>—</u>	<u> </u>	0.009	無	0	0	374	×
泉区総合庁舎	41.3	16. 2	×	0.008	無	0	0	287	×

# (6) 二酸化窒素年間測定結果(一般環境大気測定局)

(平成 23 年度)

測定局	有効 測定 日数	時間数	1時間値 の 年平均値	1時間値 の 最高値	1時間( 0.2ppm の時間 その害	以上 数と	0.1~( の時間		0.0 を 日数	均値が )6ppm 超えた なとその 割合	0.04~ の日	均値が ·0.06ppm 数とその 削合	日平均値 の年間 98%値	98%値 評価 による 超過日数	98%値評価に よる環境基 準の適合/ 不適合
	日	時間	ppm	ppm	時間	%	時間	%	日	%	日	%	ppm	日	0/×
鶴見区潮田交流プラザ	295	7075	0.019	0. 123	0	0	9	0.1	1	0.3	8	2. 7	0. 043	0	0
神奈川区総合庁舎	363	8688	0.017	0.079	0	0	0	0	0	0	4	1.1	0. 035	0	0
港北区総合庁舎	351	8418	0.020	0.089	0	0	0	0	0	0	13	3. 7	0. 041	0	0
中区加曽台	364	8713	0.021	0.085	0	0	0	0	0	0	13	3.6	0. 042	0	0
磯子区総合庁舎	364	8707	0.020	0. 087	0	0	0	0	0	0	9	2. 5	0.040	0	0
保土ケ谷区桜丘高校	336	8097	0.020	0.085	0	0	0	0	0	0	10	3.0	0. 042	0	0
西区平沼小学校	358	8621	0.020	0. 087	0	0	0	0	0	0	14	3. 9	0.044	0	0
金沢区長浜	364	8676	0.016	0.083	0	0	0	0	0	0	7	1.9	0. 039	0	0
鶴見区生麦小学校	364	8700	0.019	0.083	0	0	0	0	0	0	7	1.9	0. 038	0	0
中区本牧	359	8581	0.018	0.085	0	0	0	0	0	0	3	0.8	0. 036	0	0
戸塚区汲沢小学校	366	8713	0.017	0.090	0	0	0	0	0	0	8	2. 2	0.040	0	0
港南区野庭中学校	363	8697	0.018	0.091	0	0	0	0	0	0	16	4. 4	0. 042	0	0
旭区鶴ケ峯小学校	366	8721	0.013	0.076	0	0	0	0	0	0	0	0	0. 031	0	0
瀬谷区南瀬谷小学校	364	8697	0.017	0.083	0	0	0	0	0	0	6	1.6	0. 039	0	0
南区横浜商業高校	350	8377	0.019	0.089	0	0	0	0	0	0	7	2. 0	0.039	0	0
栄区上郷小学校	366	8711	0.016	0. 101	0	0	1	0.0	0	0	8	2. 2	0. 041	0	0
緑区三保小学校	291	6967	0.015	0.064	0	0	0	0	0	0	0	0	0. 028	0	0
青葉区総合庁舎	363	8702	0.018	0.079	0	0	0	0	0	0	2	0.6	0. 035	0	0
都筑区総合庁舎	365	8719	0.018	0. 085	0	0	0	0	0	0	5	1.4	0. 038	0	0
泉区総合庁舎	359	8655	0.017	0.079	0	0	0	0	0	0	1	0.3	0. 036	0	0

# (7) 浮遊粒子状物質年間測定結果(一般環境大気測定局)

測定局	有効 測定 日数	時間数	1時間値の 年平均値	1時間 0.2mg/m <sup>2</sup> 時間数と	を超えた	日平5 0.1mg/m 日数とそ	を超えた	1時間値の 最高値	日平均値の 2%除外値	2日連続 超過 の有無	長期的 評価による 超過日数	長期的評価 による環境 基準の適合 /不適合
	日	時間	mg/m <sup>3</sup>	時間	%	Ш	%	$mg/m^3$	$mg/m^3$	0/×	日	O/×
鶴見区潮田交流プラザ	364	8684	0. 027	0	0	0	0	0. 143	0.061	0	0	0
神奈川区総合庁舎	362	8659	0. 025	0	0	0	0	0. 134	0. 051	0	0	0
港北区総合庁舎	363	8677	0. 025	0	0	0	0	0. 137	0.053	0	0	0
中区加曽台	364	8657	0. 025	0	0	0	0	0. 151	0.058	0	0	0
磯子区総合庁舎	363	8662	0. 025	0	0	0	0	0.140	0.069	0	0	0
保土ケ谷区桜丘高校	363	8629	0. 023	0	0	0	0	0. 127	0.050	0	0	0
西区平沼小学校	361	8638	0. 027	1	0.0	0	0	0. 207	0.059	0	0	0
金沢区長浜	363	8628	0. 023	0	0	0	0	0. 143	0.049	0	0	0
鶴見区生麦小学校	364	8675	0. 025	0	0	0	0	0. 150	0.061	0	0	0
中区本牧	363	8641	0. 026	0	0	0	0	0. 135	0.057	0	0	0
戸塚区汲沢小学校	364	8645	0. 025	0	0	0	0	0. 120	0.053	0	0	0
港南区野庭中学校	364	8660	0. 023	0	0	0	0	0. 125	0.053	0	0	0
旭区鶴ケ峯小学校	364	8680	0.024	0	0	0	0	0. 130	0.051	0	0	0
瀬谷区南瀬谷小学校	363	8666	0. 026	0	0	0	0	0. 128	0.057	0	0	0
南区横浜商業高校	349	8326	0. 025	0	0	0	0	0. 138	0.058	0	0	0
栄区上郷小学校	364	8663	0.024	0	0	0	0	0. 132	0.053	0	0	0
緑区三保小学校	364	8685	0. 023	0	0	0	0	0. 135	0.049	0	0	0
青葉区総合庁舎	363	8679	0. 024	0	0	0	0	0. 130	0.052	0	0	0
都筑区総合庁舎	362	8662	0. 023	0	0	0	0	0. 124	0.049	0	0	0
泉区総合庁舎	362	8657	0. 023	0	0	0	0	0. 131	0.048	0	0	0

# 平成 24 年版「横浜の環境(横浜市環境管理計画年次報告書)」【資料編】

# (8) 微小粒子状物質年間測定結果(一般環境大気測定局)

(平成 23 年度)

測定局	有効 測定日数	日平均値 の 年平均値	日平均値 の年間 98%値	日平均 35 $\mu$ g/m <sup>3</sup> 日数とそ	<sup>3</sup> を超えた	環境基準 の適合/ 不適合
	日	$\mu$ g/m $^3$	$\mu$ g/m $^3$	日	%	O/×
鶴見区潮田交流プラザ	364	17. 1	48. 3	21	5.8	×
泉区総合庁舎	360	16. 2	41.3	19	5. 3	×

# (9) 二酸化硫黄年間測定結果(一般環境大気測定局)

測定局	有効 測定 日数	時間数	1時間値 の 年平均値	1時間 0.1 <sub>1</sub> を超えた その	ppm 時間数と	日平 <sup>は</sup> 0.04 を超えた その	ppm -日数と	1時間値 の 最高値	日平均値の 2%除外値	2日連続 超過 の有無	長期的 評価による 超過日数	長期的評価 による環境 基準の適合 /不適合
	日	時間	ppm	時間	%	日	%	ppm	ppm	0/×	日	0/x
鶴見区潮田交流プラザ	363	8718	0.006	0	0	0	0	0.039	0.011	0	0	0
神奈川区総合庁舎	364	8710	0.006	0	0	0	0	0.044	0.011	0	0	0
港北区総合庁舎	363	8712	0.005	0	0	0	0	0.028	0.009	0	0	0
磯子区総合庁舎	358	8648	0.006	0	0	0	0	0.072	0.013	0	0	0
保土ケ谷区桜丘高校	362	8695	0.004	0	0	0	0	0.029	0.008	0	0	0
西区平沼小学校	360	8691	0.004	0	0	0	0	0.044	0.009	0	0	0
金沢区長浜	360	8653	0.005	0	0	0	0	0.028	0.010	0	0	0
中区本牧	356	8594	0.007	0	0	0	0	0.055	0.013	0	0	0
戸塚区汲沢小学校	361	8684	0.004	0	0	0	0	0.019	0.007	0	0	0
港南区野庭中学校	359	8655	0.004	0	0	0	0	0.026	0.008	0	0	0
旭区鶴ケ峯小学校	351	8535	0.005	0	0	0	0	0.049	0.007	0	0	0
瀬谷区南瀬谷小学校	364	8718	0.004	0	0	0	0	0.030	0.007	0	0	0
南区横浜商業高校	340	8299	0.005	0	0	0	0	0.031	0.009	0	0	0
栄区上郷小学校	358	8653	0.004	0	0	0	0	0.023	0.007	0	0	0
緑区三保小学校	363	8720	0.004	0	0	0	0	0.059	0.007	0	0	0
青葉区総合庁舎	362	8697	0.004	0	0	0	0	0.037	0.007	0	0	0
都筑区総合庁舎	359	8674	0.005	0	0	0	0	0.034	0.009	0	0	0
泉区総合庁舎	346	8435	0.005	0	0	0	0	0.020	0.008	0	0	0

# (10) 光化学オキシダント年間測定結果(一般環境大気測定局)

測定局	昼間の 測定日数	昼間の 時間数	昼間の 年平均値	0.06ppm	時間値が を超えた 時間数	昼間の11 0.12ppm 日数と		昼間の 1時間値の 最高値	昼間の 日最高値の 年平均値	環境基準の 適合/不適合
	日	時間	ppm	日	時間	日	時間	ppm	ppm	0/×
鶴見区潮田交流プラザ	366	5442	0. 020	17	55	0	0	0.095	0. 031	×
神奈川区総合庁舎	366	5430	0. 024	51	217	0	0	0.113	0. 038	×
港北区総合庁舎	366	5426	0. 023	32	111	0	0	0.115	0. 036	×
磯子区総合庁舎	366	5450	0. 024	39	144	2	2	0.132	0. 037	×
保土ケ谷区桜丘高校	366	5453	0. 025	45	205	2	2	0.134	0.040	×
西区平沼小学校	366	5454	0. 025	50	245	1	1	0.140	0.039	×
金沢区長浜	366	5436	0. 027	66	319	1	1	0.124	0. 041	×
鶴見区生麦小学校	366	5435	0. 023	30	106	0	0	0.111	0.036	×
中区本牧	364	5407	0.024	46	178	1	1	0. 127	0. 038	×
戸塚区汲沢小学校	366	5451	0. 028	73	399	2	4	0.132	0.042	×
港南区野庭中学校	362	5377	0. 027	71	365	2	2	0.124	0.040	×
旭区鶴ケ峯小学校	366	5437	0. 027	70	372	2	3	0.133	0.042	×
瀬谷区南瀬谷小学校	366	5428	0. 027	68	340	2	3	0. 125	0. 042	×
南区横浜商業高校	353	5239	0.026	69	364	2	3	0.140	0. 041	×
栄区上郷小学校	366	5451	0.029	70	398	3	4	0. 125	0.043	×
緑区三保小学校	304	4493	0. 028	58	327	1	1	0.128	0.043	×
青葉区総合庁舎	366	5431	0. 026	63	328	4	4	0. 137	0.042	×
都筑区総合庁舎	366	5428	0. 028	75	374	3	5	0.146	0.043	×
泉区総合庁舎	366	5449	0. 027	60	287	2	3	0.129	0.042	×

# (11) 環境基準適合状況(自動車排出ガス測定局)

(平成 23 年度)

測定項目		二酸化窒素			浮遊粒	子状物質	
<b>测足项日</b>	日平均値の 年間98%値	98%値評価 による 日平均値が 0.06ppmを 超えた日数	環境基準 適合状況	日平均値 の 2%除外値	2日連続 超過の 有無	長期的評価 による 0.10mg/㎡ を超えた日 数	環境基準 適合状況
測定局	(ppm)	(日)	適 合〇 不適合×	(mg/m³)		(日)	適 合〇 不適合×
鶴見区下末吉小学校	0.048	0	0	0.071	無	0	0
西区浅間下交差点	0.049	0	0	0.057	無	0	0
港南中学校	0.044	0	0	0.054	無	0	0
戸塚区矢沢交差点	0.042	0	0	0.058	無	0	0
旭区都岡小学校	0.041	0	0	0.056	無	0	0
青葉台	0.046	0	0	0.052	無	0	0
資源循環都筑工場前	0.039	0	0	0.049	無	0	0
磯子区滝頭	0.053	0	0	0.062	無	0	0

測定項目	微	小粒子状物	質		一酸1	<b>上炭素</b>	
	日平均値の 年間98%値	年平均値	環境基準 適合状況	日平均値 の 2%除外値	2日連続 超過の 有無	長期的評価 による 10ppmを超 えた日数	環境基準 適合状況
測定局	( μ g/m³)	( μ g/m³)	適 合〇 不適合×	(ppm)		(日)	適 合〇 不適合×
鶴見区下末吉小学校	_	_	_	_	_	_	_
西区浅間下交差点	_	_	_	1. 1	無	0	0
港南中学校	_	_	_	_	_	_	_
戸塚区矢沢交差点	_	_	_	_	_	_	_
旭区都岡小学校	_	_	_	1. 2	無	0	0
青葉台	49.0	19. 7	×	0. 9	無	0	0
資源循環都筑工場前	_	<del>_</del>	_	<del>_</del>	<del>-</del>	<del>-</del>	<del>-</del>
磯子区滝頭	_	_	_	_	_	_	_

# (12) 二酸化窒素年間測定結果 (自動車排出ガス測定局)

													,	1 //4	一
測定局	有効 測定 日数	時間数	1時間値 の 年平均値	1時間値 の 最高値	の 0.2ppm以上の		0.1~0.		0.06ppm	対値が を超えた その割合	0.04~0.0	対値が O6ppmの その割合	日平均値 の年間 98%値	評価	98%値評価 による環境 基準の適合 /不適合
	日	時間	ppm	ppm	時間	%	時間	%	日	%	日	%	ppm	日	0/×
鶴見区下末吉小学校	366	8722	0.025	0.097	0	0	0	0	1	0.3	29	7. 9	0.048	0	0
西区浅間下交差点	366	8713	0.031	0. 102	0	0	1	0.0	0	0	83	22. 7	0.049	0	0
港南中学校	361	8645	0. 023	0.091	0	0	0	0	0	0	21	5. 8	0.044	0	0
戸塚区矢沢交差点	366	8713	0.024	0.077	0	0	0	0	0	0	20	5. 5	0.042	0	0
旭区都岡小学校	363	8679	0.022	0.088	0	0	0	0	0	0	11	3. 0	0.041	0	0
青葉台	363	8698	0.026	0.082	0	0	0	0	0	0	32	8.8	0.046	0	0
資源循環都筑工場前	361	8658	0.020	0.091	0	0	0	0	0	0	6	1. 7	0.039	0	0
磯子区滝頭	365	8708	0.027	0.104	0	0	2	0.0	2	0.5	56	15. 3	0.053	0	0

# (13) 浮遊粒子状物質年間測定結果(自動車排出ガス測定局)

(平成 23 年度)

測定局	有効 測定 日数	時間数	1時間値の 年平均値	1時間 0.2mg/m 時間数と		日平均 0.1mg/m <sup>3</sup> 日数とそ	を超えた	1時間値の 最高値	日平均値の 2%除外値	2日連続 超過 の有無	長期的 評価による 超過日数	長期的評価 による環境 基準の適合 /不適合
	日	時間	$mg/m^3$	時間	%	日	%	$mg/m^3$	$mg/m^3$	0/×	日	0/×
鶴見区下末吉小学校	363	8663	0. 027	0	0	0	0	0. 184	0. 071	0	0	0
西区浅間下交差点	363	8641	0. 027	0	0	0	0	0. 191	0.057	0	0	0
港南中学校	364	8665	0. 024	0	0	0	0	0. 119	0. 054	0	0	0
戸塚区矢沢交差点	364	8656	0. 025	0	0	0	0	0. 118	0.058	0	0	0
旭区都岡小学校	363	8654	0. 026	0	0	0	0	0. 117	0.056	0	0	0
青葉台	363	8622	0. 025	0	0	0	0	0. 142	0.052	0	0	0
資源循環都筑工場前	363	8662	0. 023	0	0	1	0.3	0. 150	0.049	0	0	0
磯子区滝頭	364	8653	0. 026	0	0	0	0	0. 146	0.062	0	0	0

#### (14) 微小粒子状物質年間測定結果(自動車排出ガス測定局)

(平成 23 年度)

測定局	有効 測定日数	1時間値の 年平均値	日平均値 の年間 98%値	日平均 35 μ g/m <sup>3</sup> 日数とそ	を超えた	環境基準 の適合/ 不適合
	日	$\mu$ g/m $^3$	$\mu$ g/m $^3$	日	%	0/×
青葉台	360	19. 7	49.0	30	8. 3	×

# (15) 一酸化炭素年間測定結果(自動車排出ガス測定局)

測定局	有効 測定 日数	時間数	1時間値 の 年平均値	20ppm	引値が を超えた 数と 割合	10ppm? 日音	匀値が を超えた 数と 割合	30ppm 日望	間値が 以上の 数と 割合	1時間値 の 最高値	日平均値 の 2%除外値	2日連続 超過 の有無	長期的	長期的評価 による環境 基準の適合 /不適合
	日	時間	ppm	回	%	日	%	П	%	ppm	ppm	0/×	日	O/×
西区浅間下交差点	366	8697	0.6	0	0	0	0	0	0	2. 7	1. 1	0	0	0
旭区都岡小学校	366	8705	0.6	0	0	0	0	0	0	3. 1	1. 2	0	0	0
青葉台	365	8702	0. 5	0	0	0	0	0	0	2. 1	0. 9	0	0	0

# 平成 24 年版「横浜の環境(横浜市環境管理計画年次報告書)」【資料編】

# (16) 光化学スモッグ注意報発令回数及び届出被害者数の推移

(平成 24 年 3 月現在)

年度	昭和	fin .												
事項	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59
注意報発令回数	8	10	20	9	12	7	3	11	4	3	8	2	3	4
警報発令回数	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0
届出被害者人数(人)	2,337	834	1,545	205	6,175	823	909	61	268	0	454	3	178	65

年度	昭和				平成									
事項	60	61	62	63	元	2	3	4	5	6	7	8	9	10
注意報発令回数	6	2	12	2	2	5	5	10	3	8	11	5	3	4
警報発令回数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
届出被害者人数(人)	113	0	136	7	0	0	340	90	0	12	0	0	0	0

年度	平成												
事項	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
注意報発令回数	2	6	8	6	4	10	5	11	13	6	2	6	4
警報発令回数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
届出被害者人数(人)	0	4	0	5	0	1	226	166	0	2	2	0	0

# (17) 光化学スモッグ注意報発令状況

発令	発令日	措置	発令時刻	光化学オキ	学オキシダント濃度の市内最高値 市内届		市内届出	神奈川県内の
回数	光ヤロ	種類	光节时刻	最高值	測定局	時刻	被害者数	他地域の発令状況
1	6月29日(水)	注意報	13:20~17:20	0.132ppm	戸塚区汲沢小学校	14時	() )	川崎、相模原、横須賀 湘南、県央
2	8月 7日(日)	注意報	13:20~16:20	0.133ppm	旭区鶴ケ峯小学校	14時	0人	川崎、湘南
3	8月12日(金)	注意報	13:20~17:20	0.146ppm	都筑区総合庁舎	15時	0人	川崎、相模原、湘南、県央
4	8月13日(土)	注意報	13:20~15:20	0.124ppm	青葉区総合庁舎	14時	0人	川崎

# (18) 低公害車関連資料 ア 低公害車導入実績

表 低公害車保有台数

	区 分	平成21 年度 実績	平成22年度 実績	平成23年度 実績
1	イブリッド自動車	188台	191台	191台
	市営バス	72 台	74 台	71 台
	ごみ収集車	116 台	117台	120 台
₹	<b>E然ガス自動車</b>	128台	120 台	116 台
	市営バス	75 台	75 台	75 台
	ごみ収集車	53 台	45 台	41 台
F	EV·PHV	6台	2 台	16 台

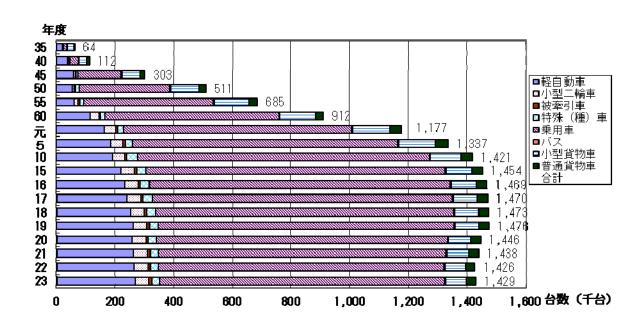
# イ 低公害車民間補助実績

表 補助事業の実績

区 分	平成20年度 実績	平成21年度 実績	平成22年度 実績	平成23年度 実績
天然ガス自動車等の導入	61 台	17 台	18 台	6 台
九都県市指定低公害車への 代替	120 台	115 台	51 台	105 台
粒子状物質減少装置の装着 民間事業者(トラック・バス) (DPF・酸化触媒)	594 台	750 台		_
電気自動車の導入	5 台	30 台	104 台	358 台

#### 2 交通環境関係資料

(1) 市内自動車保有台数の推移(国土交通省神奈川運輸支局及び横浜市総務局税務課調べ)



#### (2) 騒音の状況

環境基準の達成状況については図 1 に、また、自動車騒音の限度(要請限度)との比較は図 2 のとおりです。各時間区分の環境基準達成状況及び要請基準超過状況を、図 3 に示します。

 昼夜時間区分全で基準以下
 昼夜時間区分のいずれかが基準
 昼夜時間区分全でで基

 25 地点
 進超過3地点

#### 図1 道路に面する地域における環境基準の達成状況(35 地点)

(時間区分 昼間:午前6時~午後10時、夜間:午後10時~午前6時)

昼夜時間区分全てで要請限度以下 34 地点

夜間時間区分での要請限度超過1地点

#### 図2 自動車騒音の限度(要請限度)との比較(35地点)

(時間区分 昼:午前6時~午後10時、夜:午後10時~午前6時)

#### 昼間(午前6時~午後10時)

環境基準以下 28 地点

環境基準超過&要請限度以下7地点

夜間 (午後10時~午前6時)

環境基準以下 25 地点

環境基準超過&要請限度以下 9 地点

要請限度超過1地点

#### 図3 時間区分別環境基準達成状況及び要請限度超過状況(35地点)

#### (3)振動の状況

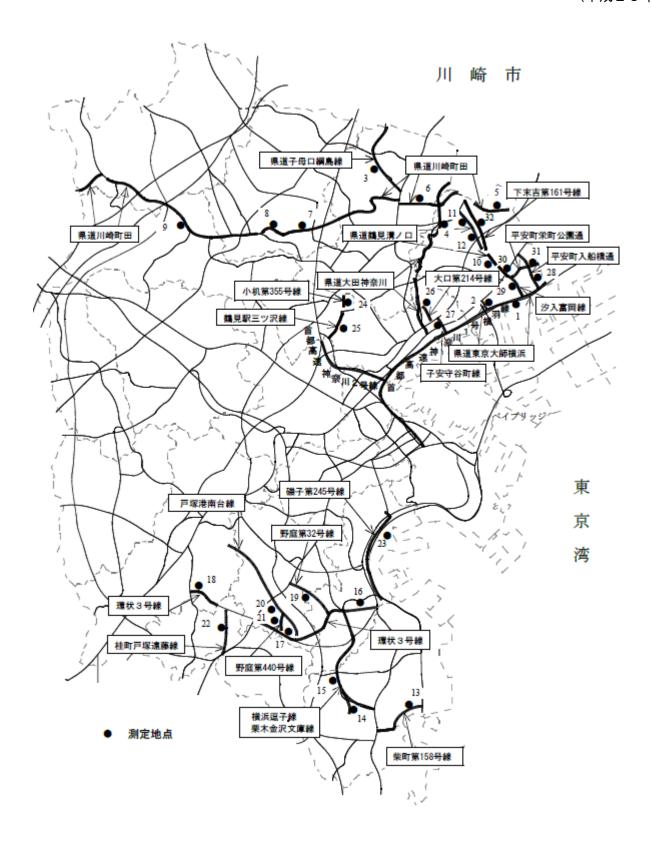
振動規制法に基づく要請限度との比較状況は図4のとおりです。 (全ての地点で、要請限度を下回っていました。)

-20dB 以下	-19 <b>~</b> 0dB
6 地点	3 地点

図4 自動車振動の限度(要請限度)との比較(9地点)

# (4) 道路交通騒音の測定場所概略図

(平成23年度)



# (5) 道路交通騒音の測定結果(定点測定)

(平成 23 年度)

		I	T	\ 1	<u> </u>	
地点				測定	結果	
番号	道路名称	測定場所	用途地域	(LAeq)	dB (A)	備考
ш 7				昼間	夜間	
1	県道東京大師横浜	鶴見区小野町	工業地域	75	72	С
2	県道東京大師横浜	鶴見区生麦三丁目	近隣商業地域	69	67	В
3	県道子母口綱島	港北区高田東四丁目	近隣商業地域	68	65	Α
4	県道大田神奈川	鶴見区駒岡三丁目	第二種住居地域	68	64	Α
5	県道川崎町田	鶴見区矢向四丁目	近隣商業地域	72	70	С
6	県道川崎町田	港北区樽町三丁目	準工業地域	69	65	Α
7	県道川崎町田	都筑区東方町	市街化調整区域	70	67	В
8	県道川崎町田	都筑区池辺町	市街化調整区域	60	55	Α
9	県道川崎町田	緑区西八朔町	市街化調整区域	72	69	С
10	県道鶴見溝ノ口	鶴見区豊岡町	商業地域	70	65	Α
11	県道鶴見溝ノ口	鶴見区諏訪坂	近隣商業地域	60	54	Α
12	県道鶴見溝ノ口	鶴見区下末吉六丁目	第二種中高層住居専用地域	65	59	Α
13	柴町第158号線	金沢区柴町	準住居地域	69	66	В
14	横浜逗子線	金沢区釜利谷南一丁目	準住居地域	67	62	Α
15	横浜逗子線 (栗木金沢文庫線)	金沢区釜利谷東五丁目	市街化調整区域	73	68	С
16	環状3号線	磯子区杉田坪呑	準住居地域	68	65	Α
17	環状3号線	港南区港南台六丁目	準住居地域	68	63	Α
18	環状3号線	戸塚区下倉田町	準住居地域	66	60	Α
19	野庭第32号線	磯子区洋光台二丁目	第二種中高層住居専用地域	66	59	Α
20	戸塚港南台線	港南区日野南一丁目	第二種中高層住居専用地域	67	64	Α
21	野庭第440号線	港南区港南台四丁目	第二種中高層住居専用地域	62	57	Α
22	桂町戸塚遠藤線	栄区小菅ケ谷四丁目	準住居地域	62	56	Α
23	磯子第245号線	磯子区森一丁目	商業地域	70	64	Α
24	小机第355号線	神奈川区三枚町	第一種住居地域	65	61	Α
25	鶴見駅三ツ沢線	神奈川区片倉一丁目	準住居地域	68	64	Α
26	大口第214号線	神奈川区神之木町	準工業地域	68	65	Α
27	子安守屋町線	神奈川区新子安一丁目	第一種住居地域	72	68	С
28	平安町入船橋通	鶴見区大東町	準工業地域	67	63	Α
29	汐入豊岡線	鶴見区仲通	準住居地域	61	56	Α
30	汐入豊岡線	鶴見区鶴見中央三丁目	商業地域	65	62	Α
31	平安町栄町公園通	鶴見区平安町二丁目	準住居地域	62	56	Α
32	下末吉第161号線	鶴見区下末吉二丁目	準工業地域	71	67	С
/ <del>#</del> +			I.		·	1

備考 A:昼夜とも環境基準に適合

B:昼間又は夜間のいずれかが環境基準に適合

C:昼夜間とも環境基準に不適合

#### (6) 道路交通騒音 (調査依頼) の測定結果

(平成 23 年度)

			•	1 <del>70</del>
			測定	結果
測定場所	用途地域	道路名称	(LAeq	) d B (A)
			昼 間	夜 間
港北区小机町	第一種住居	第3京浜	65	61
港北区小机町	第一種住居	第3京浜	72	67
都筑区牛久保	準住居	県道荏田綱島	69	64

測定方法: JIS Z-8731 「騒音レベル測定方法」の変動騒音(レベルが不規則かつ大幅に変動する連続性のある騒音)の測定方法 に基づき実施した。

主=××○〇線:主要地方道(市道) ○○××線

☆県道(主要地方道含む)については、平成17年度から道路名に"線"を付けなくなった。(国道は以前から外している)

#### (7) 道路交通振動(調査依頼)の測定結果

(平成 23 年度)

			測定	結果	
測定場所	用途地域	道 路 名 称	(LAeq	) dB	
			昼間	夜 間	
南区大岡	第一種住居	市道(南区)	44	_	
青葉区美しが丘	第一種低層住居	市道(青葉区)	45	_	
南区別所	第一種住居	市道(南区)	47	_	
港南区日限山	第二種中高層住居	市道(港南区)	50	_	
泉区中田西	準住居	県道横浜伊勢原	57	_	
港北区大豆戸町	第一種低層住居	市道 (港北区)	38	_	
戸塚区汲沢町	調整区域	市道(戸塚区)	37	_	
港北区樽町	工業地域	市道 (港北区)	46	_	
戸塚区影取町	第一種低層住居	市道(戸塚区)		40	

測定方法: JIS Z-8735 「振動レベル測定方法」および振動規制法の規定に基づき、道路端(官民敷地境界上)にピックアップを置き、 測定を実施した。

☆県道(主要地方道含む)については、平成17年度から道路名に"線"を付けなくなった。(国道は以前から外している)

# (8) 鉄道騒音・振動

### ア 新幹線鉄道騒音の環境基準適合状況

(平成 23 年度)

	±	也域類型 I(信	注居系)	地域類型 Ⅱ (商工業系)			
軌道からの距離		(環境基準 7	0 dB)	(環境基準 75 dB)			
	適合数	不適合数	適合率(%)	適合数	不適合数	適合率(%)	
12.5m 地点	1	6	1 4	1	0	100	
25m 地点	4	3	5 7	1	0	100	
50m 地点	6	1	8 6	1	0	100	
合 計	合 計 11 10		5 2	3	0	100	

#### イ 新幹線鉄道振動の指針値(70dB)適合状況

(平成 23 年度)

軌道からの距離	適合数	不適合数	適合率(%)
12.5m 地点	8	0	100
25m 地点	8	0	100
50m 地点	8	0	100
合 計	2 4	0	100

#### ウ 新幹線鉄道騒音レベルの経年変化(8地点の平均)

単位 : dB(A)

										2 (1.1)
軌道  年度	平成									
からの距離	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
12.5m 地点	73	75	74	73	74	74	72	74	73	73
25m 地点	70	71	71	70	71	71	69	71	70	70
50m 地点	64	65	65	65	65	66	64	65	65	65

### エ 新幹線鉄道振動レベルの経年変化(8地点の平均)

単位 : dB(A)

軌道  年度	平成									
からの距離	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
1 2.5m 地点	64	63	62	62	62	63	63	61	63	61
25m 地点	60	59	59	60	59	59	59	59	60	58
50m 地点	55	54	53	54	54	54	54	54	54	54

#### オ 在来線の騒音及び振動の測定結果

(平成 23 年度)

番	鉄道名	測定場所	鉄道構造	騒音レベル	振動レベル
号	<b></b>	测足场別	<b></b>	(dB)	(dB)
1	東海道線	保土ケ谷区岩崎町	盛土	72	58
2	横須賀線	保土ケ谷区岩崎町	盛土	86	62
3	根岸線	中区根岸町	盛土	81	63
4	横浜線	緑区いぶき野	盛土	85	66
5	京浜急行線	神奈川区新町	盛土	81	52
6	東横線	港北区太尾町	盛土	77	57
7	田園都市線	青葉区荏田北	平 坦	81	48
8	相模鉄道線	旭区中希望が丘	盛土	82	58
9*	市営地下鉄線	初符区中川中中の丁日	高架	73	50
ヺ↑	(フ゛ルーライン)	都筑区中川中央2丁目	同業	13	50
10*	市営地下鉄線	都筑区中川中央2丁目	高架	78	44
10*	(グリーンライン)	柳巩区中川中发 2 ] 日	同業	10	44

# \* 今年度、測定場所を変更したもの。

騒音:原則として上り下り合わせて、測定した20本の上位10本のパワー平均(※)

振動:原則として上り下り合わせて、測定した20本の上位10本の算術平均

(※)パワー平均:航空機などの騒音レベルの平均値を算出する際に用いられる平均化の手法。

音のエネルギー量 (パワー) に基づいて計算する。

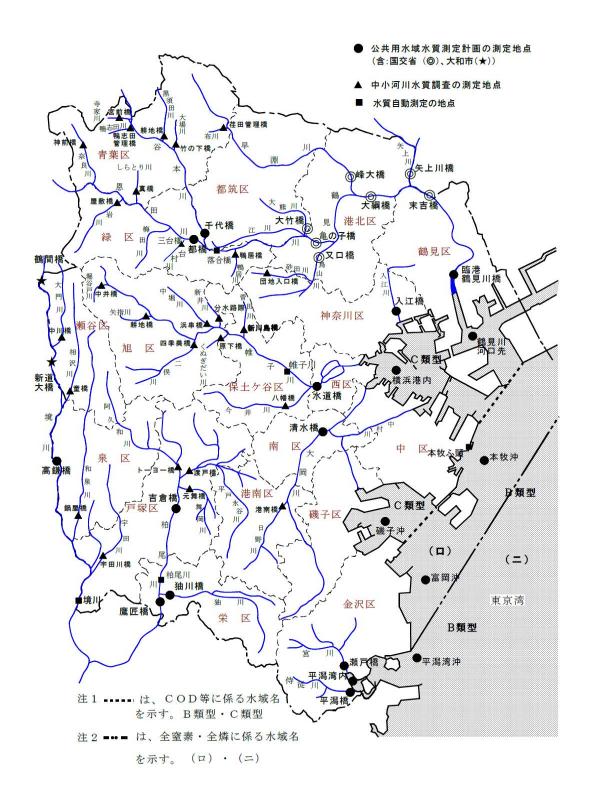
#### (9) 航空機騒音レベルの経年変化

(WECPNL)

镀	平成									
測定地点	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
緑区長津田小学校	60	60	59	59	58	59	57	56	57	57
瀬谷区相沢小学校	59	61	61	60	60	60	57	59	59	59
泉区東中田小学校	61	59	58	58	57	58	57	57	57	60

#### 3 水環境関係資料

# (1) 水質汚濁測定地点及び測定計画に基づく測定地点(平成23年度)



#### (2) 水質発生源常時監視対象工場·事業場

(平成 23 年度)

No	工場・事業場名	No	工場・事業場名
1	都筑水再生センター	17	太平洋精糖(株)
2	港北水再生センター	18	太陽油脂(株)
3	北部第一水再生センター	19	JX 日鉱日石エネルギー(株)横浜製造所
4	北部下水道センター	20	JX 日鉱日石エネルギー(株)根岸精油所
5	神奈川水再生センター	21	ユニバーサル造船(株)京浜事業所
6	中部水再生センター	22	JFEエンジニアリング(株)鶴見事業所重エエ場
7	南部水再生センター	23	鶴見曹達(株)
8	南部下水道センター	24	(株)東芝 京浜事業所
9	麒麟麦酒(株)横浜工場	25	(株)東芝 横浜事業所
10	(株)J-オイルミルズ 横浜工場	26	JX 日鉱日石エネルギー(株)中央技術研究所
11	日産自動車(株)横浜工場 第1-2地区	27	昭和電工(株)横浜事業所
12	日産自動車(株)横浜工場 第3地区	28	東京瓦斯(株) 根岸工場
13	日清オイリオグループ(株)横浜磯子事業場	29	東京電力(株) 西火力事業所横浜火力発電所
14	三菱レイヨン(株)横浜事業所	30	電源開発(株)磯子火力発電所
15	保土谷化学工業(株)横浜工場	31	東芝マテリアル(株)
16	旭硝子(株)京浜工場		

#### (3) 調査・測定地点と環境基準類型及び測定機関

# ア 測定計画調査地点と類型及び測定機関

(ア) 河川

水域名	支川名	測定地点	類型	測定機関
鶴見川上流		千代橋	D	横浜市
		●亀の子橋	D	国土交通省
	恩田川	都橋	(D)	横浜市
	大熊川	大竹橋	(D)	国土交通省
	鳥山川	又口橋	(D)	国土交通省
鶴見川下流		●大綱橋	Ε	国土交通省
		末吉橋	E	国土交通省
		●臨港鶴見川橋	E	国土交通省
	早渕川	峰大橋	(E)	国土交通省
	矢上川	矢上川橋	(E)	国土交通省
入江川		●入江橋	В	横浜市
帷子川		●水道橋	В	横浜市
大岡川		●清水橋	В	横浜市
宮川		●瀬戸橋	В	横浜市
侍従川		●平潟橋	В	横浜市
境川		鶴間橋	D	大和市
		新道大橋	D	大和市
		高鎌橋	D	横浜市
	柏尾川	吉倉橋	D	横浜市
	柏尾川	鷹匠橋	D	横浜市
	いたち川	いたち川橋	D	横浜市

(イ) 海域

水域名		測定地点	類型	測定機関
東京湾	6	●鶴見川河口先	С	横浜市
果 尔 / / /	0	●横浜港内	С	横浜市
東京湾	7	●磯子沖	С	横浜市
東京湾	1 0	●平潟湾内	В	横浜市
		●本牧沖	В	横浜市
東京湾	1 2	●富岡沖	В	横浜市
		平潟湾沖	В	横浜市

注:●は環境基準点(その水域の水質を代表する地点)

注:●は環境基準点 (その水域の水質を代表する地点)

境川の環境基準点は境川橋(藤沢市)

カッコ内は類型指定していないため、流入先の本川の類型を示す

# イ 中小河川水質調査地点

-L. I-B /2	+ 111 A	land u. E	<b>坐</b> Σ π.ι
水域名	支川名	測定地点	類型
鶴見川※	砂田川	団地入口橋 *	(D)
	黒須田川	耕地橋	(D)
	布川	荏田管理橋	(D)
	寺家川	宮前橋	(D)
	鴨志田川	鴨志田管理橋	(D)
	奈良川	神前橋	(D)
	大場川	竹の下橋	(D)
	鴨居川	鴨居橋	(D)
	岩川	屋敷橋	(D)
	台村川	三台橋	(D)
	しらとり川	真橋	(D)
帷子川	堀谷戸川	中井橋	В
	矢指川	耕地橋	В
	今井川	八幡橋	В
	中堀川	浜串橋	В
	二俣川	四季美橋	В
	新井川	分水路際*	В
	くぬぎだい川	原下橋	В
	菅田川	新川島橋	В
大岡川	日野川	港南橋	В
境川	大門川	中川橋	О
	相沢川	童橋	D
	和泉川	鍋屋橋	D
	宇田川	宇田川橋	D
	阿久和川	トーヨー橋	D
	平戸永谷川	渡戸橋	D
	舞岡川	元舞橋	D

\*:橋の名称がないため便宜的につけた

※:鶴見川上流域の類型を準用

#### (4) 公共用水域水質測定結果

# ア 河川の BOD75%値の推移

(単位: mg/L)

水域名	類型	河川名	測定地点名	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H 23
鶴見川	D	鶴見川	千代橋	7. 2	11	7. 2	7.4	6.6	8. 4	5. 7	5. 5	3. 9	2. 9	3. 9	4. 5
	D	<i>11</i>	亀の子橋	11	11	12	11	8.3	9. 4	8. 2	7. 6	5. 9	6.3	3.8	6.4
	E	<i>11</i>	大綱橋	8. 0	9. 2	8. 0	8. 2	5.8	8. 2	7. 2	5.6	5.0	4. 7	3. 3	3.8
	E	<i>II</i>	末吉橋	4. 2	3. 4	2. 2	2. 6	2. 5	2. 4	2. 1	2. 6	2. 1	2. 1	2. 1	2. 7
	E	<i>II</i>	臨港鶴見川橋	2. 1	2. 1	1. 7	1.9	2. 2	2. 5	1.5	1.6	1. 5	1.8	1.8	2. 4
	(D)	恩田川	都橋	11	16	16	13	14	11	12	11	10	5. 8	5. 2	6.8
	(D)	大熊川	大竹橋	3. 4	5.0	2. 6	2. 5	2. 4	2. 1	2. 1	1.4	1.1	1.7	1. 5	1. 9
	(D)	鳥山川	又口橋	5. 0	5. 7	2. 6	2. 8	2. 4	2. 3	1.4	1. 5	1. 2	1. 2	1.4	1. 5
	(E)	早渕川	峰大橋	2. 4	2. 0	1.9	2. 5	2. 2	2. 0	1. 7	1.5	1.1	1. 9	1.4	1.6
	(E)	矢上川	矢上川橋	3.8	4. 1	2. 1	3. 0	3.6	2. 4	3. 4	2. 6	2. 2	2. 1	2. 4	3. 0
入江川	В*	入江川	入江橋	2. 1	2. 6	1.5	2. 5	2. 2	1.4	1.6	1.5	1.3	2. 0	1. 9	1.8
帷子川	В*	帷子川	水道橋	1.8	1. 9	1. 1	1. 2	1.4	1.6	1. 1	1.0	0.8	1.4	1.6	1. 3
大岡川	В*	大岡川	清水橋	2. 2	2. 5	2. 5	2. 0	2. 1	2. 4	1.5	1.6	1.5	1.6	1.8	1. 9
宮川	В*	宮川	瀬戸橋	1.9	2. 1	1.5	2. 3	1. 7	1.5	1.3	1. 2	1.1	1.1	1.8	2. 1
侍従川	В*	侍従川	平潟橋	1.6	2. 3	1.8	2. 4	1.6	1.9	2. 6	1.0	1. 3	1.4	3. 0	2. 9
境川	D	境川	鶴間橋	5.6	5.0	2. 6	1. 7	2. 4	2.6	2. 2	2. 9	1.6	1. 4	0.9	1. 2
	D	<i>11</i>	新道大橋	6.6	8. 1	3.4	3. 3	4. 9	4. 3	4. 3	7. 2	4. 7	3. 0	2. 4	3. 6
	D	<i>11</i>	高鎌橋	6. 7	6.6	4. 0	4. 2	5. 7	5. 7	3. 4	5.8	2. 7	2. 3	2. 2	2. 5
	D	柏尾川	吉倉橋	3. 1	3. 7	2. 6	4. 2	5. 7	2. 0	1.5	1. 2	1.0	1. 3	2. 3	1. 7
	D	<i>11</i>	鷹匠橋	5.6	4. 9	4. 9	5. 7	5.0	4. 5	2. 8	3. 5	3.4	3. 1	2.8	3.0
	D	いたち川	いたち川橋	4. 3	4. 2	3.0	3. 2	2.8	2.7	2. 1	2. 1	1.6	1.5	2. 0	2. 2

注:環境基準B= 3mg/L以下(平成12年度から適用)

環境基準D= 8mg/L以下

環境基準 E = 10mg/L以下

類型がB\*と示してある地点の類型は従来Eであったが、平成12年度からBに変更された。

# イ 東京湾の COD75%値の推移

(単位: mg/L)

:環境基準不適合

												(mg	g/L)
測定地点名	類型	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23
鶴見川河口先	С	4. 1	4. 5	4. 8	5. 0	4. 2	4. 5	5. 5	4. 4	3. 6	4. 6	4. 3	4. 1
横浜港内	С	3.8	3. 4	4. 6	4. 1	3. 3	4. 0	5. 2	3. 9	3. 4	4. 5	3. 6	3. 7
磯子沖	С	3. 4	3. 1	3. 3	3. 7	2. 9	3.3	4. 2	3. 1	3. 2	3.3	2. 8	2. 8
平潟湾内	В	3. 4	4. 0	4. 2	4. 1	3. 3	4. 4	4. 2	4. 0	3.8	4. 6	3. 3	3. 2
本牧沖	В	2. 4	2. 7	3. 6	3. 1	2. 7	3. 7	3. 4	3. 2	3. 2	3. 3	3. 3	3.0
富岡沖	В	3. 1	2. 8	3. 3	3. 4	2. 8	3. 3	3.8	2. 9	2. 9	3.3	2. 8	2. 7
平潟湾沖	В	2. 5	2. 6	2. 7	3. 2	2. 8	3. 3	3. 2	2. 6	2. 8	2.8	2. 9	2. 7

注:環境基準B=3mg/L以下

環境基準 C = 8mg/L以下 : 環境基準不適合

#### ウ 中小河川の BOD 年平均値の経年値変化(市計画)

(mg/L)類型 測定地点名 H12 H13 H14 H15 H16 H17 H18 H19 H20 H21 H22 H23 水域名 支川名 5. 7 3. 5 2. 5 3. 5 1. 1 2. 7 1. 4 1. 7 1. 8 1. 3 3. 5 2. 3 砂田川 (D) 団地入口橋 (D) 1. 5 | 1. 9 | 1. 6 | 2. 2 | 1. 6 | 2. 2 2.0 | 1.3 | 1.9 | 1.3 | 1.1 | 1.1 黒須田川 耕地橋 1.9 2.2 8.9 5.3 2.6 1.7 1.5 1.3 1.3 1.5 1.8 1.9 布川 (D) 荏田管理橋 寺家川 (D) 2. 5 1.8 3.3 3.3 3.3 2.9 1.7 1.3 1.4 1.2 1.8 2.2 宮前橋 鶴 鴨志田管理橋 2. 9 2. 2 2. 6 2. 5 2. 2 2. 6 2. 6 2. 4 1. 6 2. 5 2. 3 2. 9 鴨志田川 (D) 見 奈良川 | 1. 0 | 1. 5 | 2. 0 | 1. 0 | 1. 6 | 0. 8 | 1. 0 | 1. 0 | 2. 6 (D) 1. 2 1.0 | 1.1 神前橋 Ш 竹の下橋 1. 6 | 1. 7 | 1. 0 | 1. 2 | 1. 5 | 3. 0 | 1. 0 | 1. 4 | 0. 7 | 0. 7 大場川 (D) 1.0 1.7 水 3. 2 2. 8 2. 4 2. 0 2. 2 6. 0 2. 7 4. 7 鴨居川 (D) <u>鴨居橋</u> 3.7 2. 6 | 2. 0 | 1. 7 系 (D) 1.3 | 1.2 | 1.5 | 1.4 | 1.4 | 1.1 | 0.9 | 0.9 | 1.0 | 1.2 | 0.7 | 0.8 岩川 屋敷橋 梅田川 (D) 新治橋 1.0 | 1.0 | 1.0 | 1.2 | \_ 台村川 (D) 三台橋 1. 3 1. 2 3. 6 | 1. 3 | 2. 2 0.8 0.8 1.2 しらとり川 (D) 真 橋 4.9 2.6 3. 4 | 2. 5 | 2. 3 | 2. 8 | 2. 2 4. 3 2. 6 1. 9 | 1. 9 | 2. 0 5. 0 4. 5 4. 3 2. 6 4. 6 3. 8 2. 4 11 1. 7 1. 0 1. 2 2. 2 堀谷戸川 В\* 中井橋 矢指川 В\* 耕地橋 2.0 1.8 1. 7 2. 1 3. 5 2. 7 3.4 3.2 1.7 1. 2 | 2. 1 | 3. 5 帷 今井川 八幡橋 2.0 1.9 3. 2 | 2. 7 | 3. 3 | 2. 2 | 2. 4 | 1. 1 | 1. 7 | 1. 7 | 1. 0 | 1. 6 В\* 子 中堀川 3.4 3.2 2. 1 2. 3 3. 6 2. 4 1. 5 1. 4 1. 5 1. 2 | 1. 5 浜串橋 1. 1  $\mathsf{B}*$ Ш 3.5 4.1 2.7 | 2.6 | 2.5 | 1.7 | 1.8 | 1.7 | 1.5 | 1. 5 | 1. 5 | 1. 4 二俣川 В\* 四季美橋 水 新井川 分水路際 4. 6 | 5. 9 | 4. 1 | 4. 0 | 4. 7 | 3. 4 | 3. 3 | 2. 4 | 1. 3 | 1. 4 | 3. 4 | 4. 2 В\* 系 くぬぎだい川 2. 1 | 2. 0 | 1. 8 | 1. 4 | 1. 8 | 1. 1 | 0. 7 | 1. 1 | 1. 1 | 0. 6 | 0. 5 | 2. 0 В\* 原下橋 菅田川 新川島橋 3. 2 3. 1 3. 1 4. 3 | 3. 8 4. 2 3. 3 | 2. 8 | 3. 2 4. 4 3. 6 4. 1 В\* 大岡川 2.6 1.3 日野川 В\* 港南橋 8.5 1.6 1.5 1.3 4.0 1.0 1.2 1.1 1.6 1.8 水系 大門川 中川橋 4. 9 2. 4 2. 3 3.6 3.9 2. 8 1.0 2.0 1.5 1.8 2. 3 D 1.7 2. 3 | 1. 8 | 2. 1 | 2. 0 | 1. 9 | 2. 7 | 3. 3 | 1. 3 | 1. 1 | 相沢川 D 童 橋 1. 2 | 1. 8 | 1. 6 境 和泉川 鍋屋橋 2. 4 | 1. 6 | 1. 9 | 3. 0 | 1. 5 | 3. 1 | 1. 4 | 1. 0 | 1. 0 | 1. 1 | 2. 0 | 1. 4 D Ш 3. 7 | 3. 5 | 2. 0 | 2. 2 | 1. 8 | 1. 6 | 1. 0 | 1. 8 | 1. 5 | 1. 2 | 1. 6 | 1. 3 宇田川 D 宇田川橋 水 阿久和川 - ヨー橋 4. 2 2.6 5.1 4.2 1.7 4.2 1.4 1.0 1.1 1.1 2.0 1.3 D 系 3.8 3.3 2.2 2.3 1.7 10 1.4 1.5 1.6 1.5 1.9 1. 渡戸橋 平戸永谷川 D 1. 2 1. 3 1. 2 1. 2 1. 5 0. 8 1. 6 0. 7 舞岡川 D 元舞橋 2. 1 1. 1 | 1. 4 | 1. 0

注:類型がB\*と示してある地点の類型は従来Eであったが、平成12年度からBに変更された。 鶴見川水系についての類型は鶴見川上流の基準値と比較(準用)している。

#### 平成 24 年版「横浜の環境(横浜市環境管理計画年次報告書)」【資料編】

#### エ 海域における全窒素、全りんの経年変化

海域における全窒素濃度の経年変化(上層)

(mg/L)

				· — ·								` 0, ,
水域名	類型	測定地点	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H 23
		鶴見川河口先	2. 3	2. 6	2. 5	2. 1	2. 6	2. 6	2. 2	2. 3	2. 0	1.8
東京湾		横浜港内	1. 2	1. 2	1.1	1. 2	1. 3	1.0	1. 2	1. 1	0.86	0. 93
(口)	IV	磯子沖	0. 78	0. 92	0. 77	0. 76	0. 82	0. 72	0.82	0. 75	0. 59	0. 61
(1)		本牧沖	0. 98	1.0	0.84	0.86	0.89	0.85	0. 91	0.80	0. 65	0. 70
		富岡沖	0.82	0.82	0.72	0. 70	0. 76	0.64	0. 72	0. 69	0. 57	0. 54
東京湾	Ш	平潟湾内	0.85	0.83	0. 71	0. 76	0. 75	0. 77	0. 78	0. 69	0. 58	0. 67
(=)	ш	平潟湾沖	0. 79	0.85	0.67	0. 72	0. 76	0. 76	0. 76	0. 67	0. 55	0. 58

注:環境基準Ⅲ類型=0.6mg/L以下

環境基準Ⅳ類型=1mg/L以下

環境基準の適否は、類型指定された平成7年度から評価を行っている。

:環境基準不適合

+

海域における全りん濃度の経年変化 (上層)

(mg/L)

水域名	類型	測定地点	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23
		鶴見川河口先	0.19	0. 19	0. 20	0. 16	0. 19	0. 20	0. 15	0. 17	0. 15	0. 12
東京湾		横浜港内	0.11	0. 10	0.079	0.088	0. 12	0.080	0. 10	0.089	0.072	0.067
(口) (口)	IV	磯子沖	0.058	0.066	0.059	0.055	0.068	0.053	0.064	0.059	0.055	0.042
(1)		本牧沖	0.071	0. 075	0.063	0.068	0.070	0.065	0.078	0.067	0.056	0.053
		富岡沖	0.063	0.058	0.054	0.054	0.063	0.050	0.055	0.056	0.051	0.040
東京湾	Ш	平潟湾内	0.075	0.070	0.061	0.070	0. 078	0.066	0.067	0.069	0.065	0.060
(=)	ш	平潟湾沖	0.060	0.064	0.053	0.059	0.066	0.074	0.069	0.062	0.059	0.046

注:環境基準Ⅲ類型=0.05mg/L以下

環境基準Ⅳ類型=0.09mg/L以下

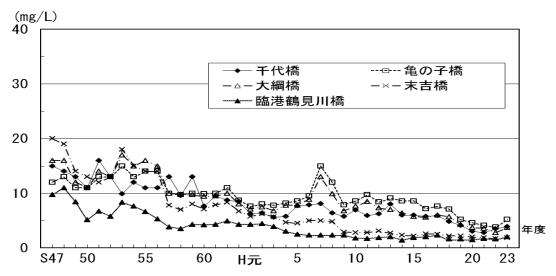
<u>環</u>境基準の適否は、類型指定された平成7年度から評価を行っている。

:環境基準不適合

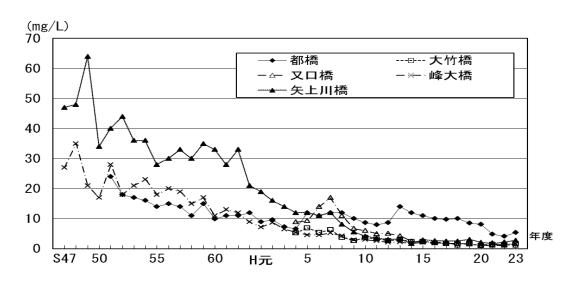
※この表の類型は、環境省告示「水質汚濁に係る環境基準について」別表2の2海域イを適用している。

#### (5) 河川・海域の水質経年変化

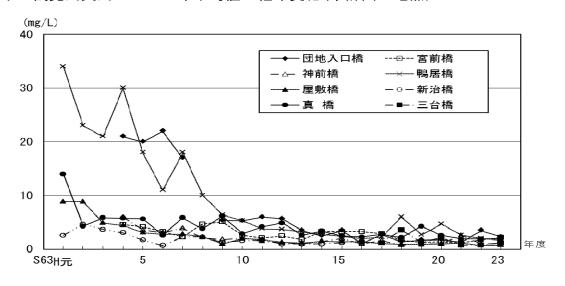
ア 鶴見川本川のBOD年平均値の経年変化(測定計画)



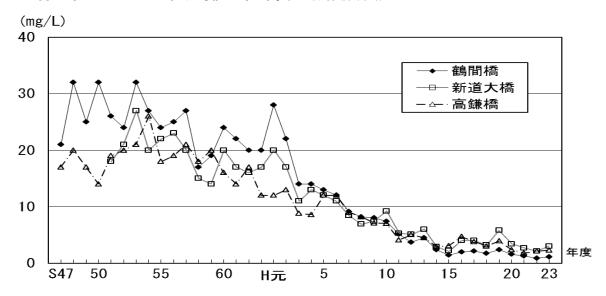
イ 鶴見川支川のBOD年平均値の経年変化(測定計画)



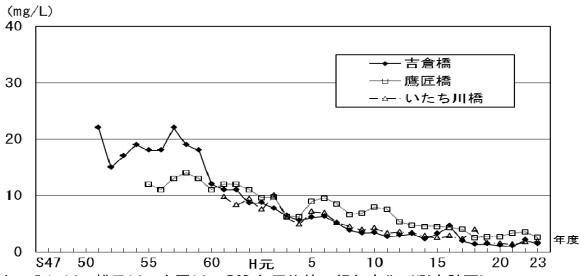
ウ 鶴見川支川のBOD年平均値の経年変化(市計画7地点)



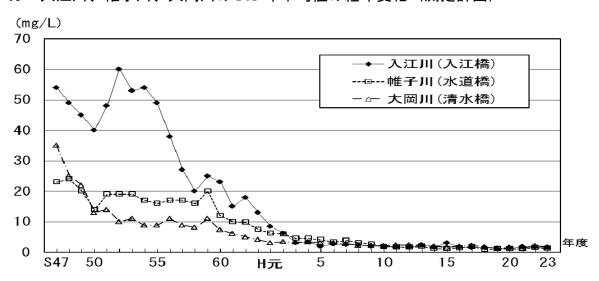
#### エ 境川本川のBOD年平均値の経年変化(測定計画)



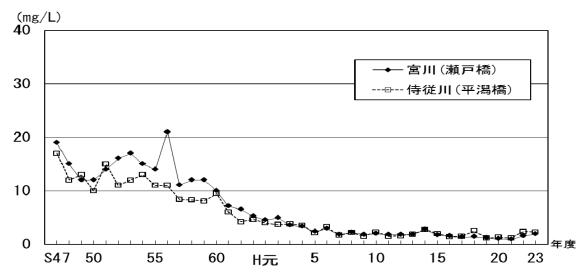
#### オ 柏尾川・いたち川のBOD年平均値の経年変化(測定計画)



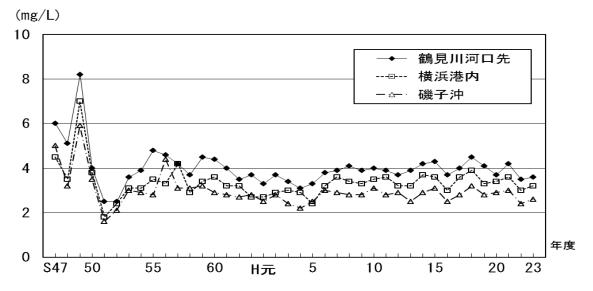
# カ 入江川、帷子川、大岡川の BOD 年平均値の経年変化(測定計画)



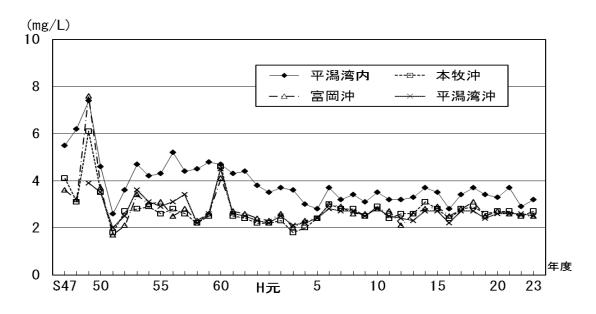
キ 宮川、侍従川の BOD 年平均値の経年変化 (測定計画)



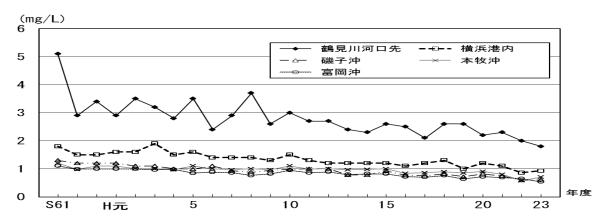
ク 東京湾 [(6)・(7) 水域 (C類型)] の COD 年平均値の経年変化 (測定計画)



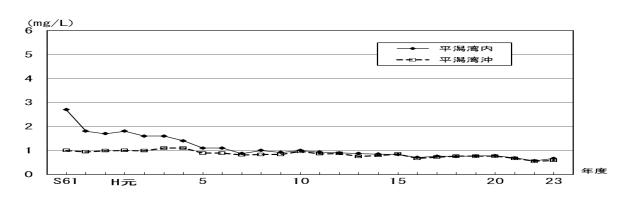
ケ 東京湾 [(10)・(12) 水域 (B類型)] の COD 年平均値の経年変化 (測定計画)



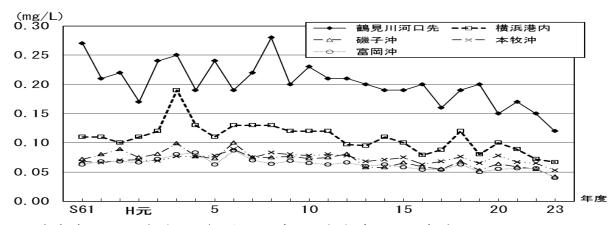
コ 東京湾 [(ロ) 水域 (Ⅳ類型)] の全窒素経年変化 (測定計画)



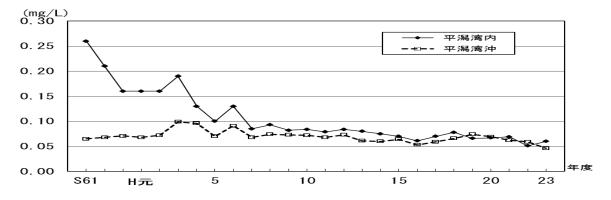
サ 東京湾 [(二) 水域 (Ⅲ類型)] の全窒素経年変化 (測定計画)



シ 東京湾 [(ロ) 水域 (Ⅳ類型)] の全りん経年変化 (測定計画)



ス 東京湾 [(二) 水域 (Ⅲ類型)] の全りん経年変化 (測定計画)



# セ BOD評価値の経年変化

			環境基	本市水							
水域名	評価地点名	番号	準類型	域区分			年		度		
			mg/L	mg/L	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23
寺家川	ふるさと村中央	1			4.7	2.8	1.3	2.1	1.2	2.4	3.2
岩川	金山橋	7	D•8		0.9	1.1	0.9	0.8	1.0	3.7	1.1
梅田川	一本橋	8			0.6	0.8	1.1	1.0	1.0	3.0	1.4
堀谷戸川	上川井町	24			0.9	0.5	0.5	0.6	1.9	2.3	2.7
矢指川	矢指町	26			3.3	1.5	9.1	1.6	1.1	3.1	2.0
大岡川	氷取沢	46	B•3	ΙA	0.7	0.3	0.2	0.5	0.8	0.7	1.2
宮川	下之橋	48		3	0.3	0.3	0.4	0.9	0.5	1.2	1.3
宮川	宮川橋	49			4.1	4.3	2.6	1.0	0.9	1.8	1.3
侍従川	金の橋	51			0.3	0.4	0.3	0.5	0.6	1.2	1.9
名瀬川	宝来橋	54			1.5	1.0	2.3	1.3	2.9	2.8	1.1
舞岡川	舞岡かるがも橋	56			1.6	1.3	1.5	1.5	1.6	2.3	1.6
いたち川	瀬上沢	62	D•8		1.1	2.1	4.9	0.8	0.8	1.8	1.8
いたち川	権現橋	63			0.5	1.1	2.6	1.6	3.0	1.0	1.0
いたち川	稲荷橋	64			1.2	0.8	1.1	2.6	1.8	1.5	1.4
帷子川	大貫橋	25			1.8	4.7	6.3	3.5	3.0	3.0	8.9
二俣川	本村橋	27		Ι®	2.3	2.2	3.4	3.0	2.6	3.2	4.3
中堀川	白根大池公園	28	B•3	3	0.8	0.5	1.1	0.7	0.7	1.6	1.1
市沢川	陣ヶ下渓谷	30			0.8	0.3	0.6	0.7	0.5	1.6	0.9
くぬぎ台川	高山橋	29			2.4	2.7	2.0	1.5	2.9	1.5	2.5
黒須田川	黒須田橋	2			1.8	0.8	1.7	2.0	1.3	4.6	1.6
奈良川	住吉橋	6			3.0	0.8	1.0	1.0	4.3	1.1	1.2
大熊川	新大熊橋	13			1.2	1.1	1.1	1.1	0.9	1.2	1.8
鳥山川	ひまわり団地入口	21			3.7	1.7	1.5	1.8	1.3	5.4	3.7
鳥山川	岸根小橋	15			1.5	1.4	1.3	1.6	0.8	1.4	2.1
阿久和川	新橋	71			3.7	1.9	1.6	2.0	2.0	1.4	1.9
阿久和川	上藤井橋	53			12.0	0.9	1.0	1.4	1.1	2.3	1.6
平戸永谷川	柳橋	45	D•8	ΙB	2.1	1.4	1.7	1.9	2.4	2.4	2.6
平戸永谷川	嶽下橋	55		5	2.0	2.0	1.7	1.5	2.2	2.0	1.0
大門川	上瀬谷小付近	66			12	4.8	4.8	2.2	2.4	5.4	5.1
相沢川	相沢	68			14.0	1.0	1.1	2.0	0.7	2.9	1.1
相沢川	童橋	69			3.7	5.4	1.3	1.2	1.5	2.7	2.3
和泉川	瀬谷市民の森入口	67			0.2	0.7	0.5	0.6	0.5	1.0	0.9
和泉川	和泉親水公園	72			1.2	1.5	2.7	1.3	5.4	3.4	3.7
和泉川	鍋屋橋	73			4.5	1.7	1.0	1.2	1.4	2.9	1.7
宇田川	まさかりが淵	58			2.1	3.4	1.8	2.3	2.0	1.4	2.1
宇田川	宇田川橋	59			3.2	1.1	1.8	1.5	1.6	2.3	1.4
入江川	入江川せせらぎ	22	B•3	II (A)	2.7	0.6	1.0	1.0	8.7	1.8	2.5
帷子川	学校橋	32		3	1.7	1.6	2.3	1.3	1.4	2.7	1.6
帷子川	宮崎橋	33			1.5	1.3	1.5	1.3	1.1	1.6	1.5
仏向川	仏向町	31			1.4	2.5	1.0	0.3	0.5	0.9	0.8

# 平成 24 年版「横浜の環境(横浜市環境管理計画年次報告書)」【資料編】

水域名	評価地点名	番号	環境基 準類型	本市水域区分			年		度		
			mg/L	mg/L	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23
今井川	稲荷橋	34	B•3	IA	2.8	2.1	1.8	2.1	3.8	4.1	4.5
今井川	八幡橋	35		3	3.1	3.3	1.1	2.0	1.8	1.2	2.1
大岡川	曲田下橋	42			2.0	1.9	1.5	1.9	4.4	3.8	3.3
大岡川	中里橋	39			2.0	1.0	0.6	1.5	2.1	2.3	1.7
日野川	徳恩寺橋	43			3.3	2.3	2.0	2.1	4.4	4.2	2.2
日野川	新吉原橋	44			3.1	0.5	0.6	3.6	1.9	2.3	2.2
江川	半助橋上流	12			3.4	4.3	2.4	2.2	3.5	1.6	2.1
早渕川	吾妻橋	3	D•8	IΙΑ	2.9	1.9	2.0	2.9	1.6	5.8	1.2
早渕川	茅ケ崎橋	16		5	0.8	0.9	1.4	1.6	1.2	1.1	2.4
早渕川	峰大橋	17	E•10		2.0	1.7	1.5	1.1	1.9	1.4	1.6
柏尾川	吉倉橋	57	D•8		2.0	1.5	1.2	1.0	1.3	2.3	1.7
鶴見川	学校橋	4			3.4	3.0	5.1	6.4	4.2	2.3	7.2
鶴見川	千代橋	5	D•8	IΒ	8.4	5.7	5.5	3.9	2.9	3.9	4.5
鶴見川	川向橋	11		5	3.5	4.4	6.4	10	10	6.3	0.9
鶴見川	亀甲橋	14			9.4	8.2	7.6	5.9	5.8	3.8	6.4
恩田川	恩田川大橋	9			6	6.5	8.7	13.0	6.1	9.8	7.6
恩田川	都橋	10			11	12.0	11	10.0	5.8	5.2	6.8
柏尾川	鷹匠橋	61			4.5	2.8	3.5	3.4	3.1	2.8	3.0
いたち川	いたち川橋	65	D•8	ΙC	2.7	2.1	2.1	1.6	1.5	2.0	2.2
境川	新道大橋	70		8	4.3	4.3	7.2	4.7	3.0	2.4	3.6
境川	高鎌橋	74			5.7	3.4	5.8	2.7	2.3	2.2	2.5
境川	東西橋	60			5.2	1.5	2.8	2.3	2.0	2.2	1.5
入江川	入江橋	23			1.4	1.6	1.5	1.3	2.0	1.9	1.8
帷子川	水道橋	36			1.6	1.1	1.0	0.8	1.4	1.6	1.3
帷子川	南幸橋	37			2.1	1.2	1.6	1.1	1.3	1.8	2.7
大岡川	弘岡橋	40			1.5	0.9	0.6	2.0	1.1	2.9	1.9
大岡川	清水橋	41	B•3	ШΑ	2.4	1.5	1.6	1.5	1.6	1.8	1.9
大岡川	車橋	38		3	1.8	1.3	0.9	1.7	1.4	3.4	2.2
大岡川	根岸橋	47			2.8	1.0	0.8	4.8	1.4	2.6	1.9
宮川	瀬戸橋	50			1.5	1.3	1.2	1.1	1.1	1.8	2.1
侍従川	平潟橋	52			1.9	2.6	1.0	1.3	1.4	3.0	2.9
鶴見川	大綱橋	18			8.2	7.2	5.6	5.0	4.7	3.4	3.8
鶴見川	末吉橋	19	E-10	<b>Ⅲ·</b> 5	2.4	2.1	2.6	2.1	2.1	2.2	2.7
鶴見川	臨港鶴見川橋	20			2.5	1.5	1.6	1.5	1.8	2.4	2.4
達成数/母数					61/74	66/74	63/74	66/74	67/74	63/74	66/74
%					82	89	85	89	91	85	89

\*平成12年10月31日類型指定の変更

入江川、帷子川、大岡川、宮川、侍従川(E類型 10mg/L 以下→B類型 3 mg/L 以下)

注1 環境基準類型 D類型:8mg/L、 E類型:10mg/L

注2 本市水域区分 IA・I(B)・Ⅱ(A)・ⅢA:3mg/L、IB・ⅡA・ⅡB・Ⅲ:5mg/L、 ⅡC:8mg/L

# ソ COD水環境目標の経年変化

			環境基					C	D D			
水域名	評価地点名	番号	準類型 •	本市計画水域区分	目標値				年 度			
			mg/L		以下	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23
金沢湾	海の公園	80	в•3	I	2	3.3	3.2	2.6	2.8	2.8	2.9	2.7
金沢湾	野島公園	81	B•3	I	2	3.3	3.2	2.6	2.8	2.8	2.9	2.7
平潟湾	洲崎公園	82	B•3	П	3	4.4	4.2	4.0	3.8	4.6	3.3	3.2
横浜港	鶴見川河口域	75	C-8	Ш		4.5	5.5	4.4	3.6	4.6	4.3	4.1
横浜港	山下公園	76	C-8	Ш	3	4.0	5.2	3.9	3.4	4.5	3.6	3.7
根岸湾	いそご海釣り場	78	C-8	Ш		3.3	4.2	3.1	3.2	3.3	2.8	2.8
東京湾	本牧海釣り公園	77	B•3	IV	2	3.7	3.4	3.2	3.2	3.3	3.3	3.0
東京湾	福浦町	79	B•3	IV	2	3.3	3.8	2.9	2.9	3.3	2.8	2.7
	達成数。	/母数				0/8	0/8	0/8	0/8	0/8	1/8	1/8
	達成	本				0%	0%	0%	0%	0%	13%	13%

# タ ふん便性大腸菌群数水環境目標の経年変化

						ふん	便性大腸菌類	詳数(	環境基準	直なし)		
水域名	評価地点名	番号	環境基 準類型	本市計画水域区分	目標値 個/100mL			年	连			
					以下	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23
金沢湾	海の公園	80	В	I	100 以下	<2	1000	30	51	92	280	60
金沢湾	野島公園	81	В	I	100 以下	2	14000	40	8	6	60	22
平潟湾	洲崎公園	82	В	П	目標なし	-	-	-	-	-	-	-
横浜港	鶴見川河口域	75	С	Ш	目標なし	ı	-	-	ı	-	ı	-
横浜港	山下公園	76	С	Ш	目標なし	ı	-	-	ı	-	-	1
根岸湾	いそご海釣り場	78	С	Ш	目標なし	-	-	=	ı	-	-	-
東京湾	本牧海釣り公園	77	В	IV	目標なし	ı	-	-	ı	-	ı	-
東京湾	福浦町	79	В	IV	目標なし	ı	-	=	ı	-	-	_
	達成	数/母数				2/2	0/2	2/2	2/2	2/2	1/2	2/2
		成率				100%	0%	100%	100%	100%	50%	100%

#### (6) 水準測量結果集計

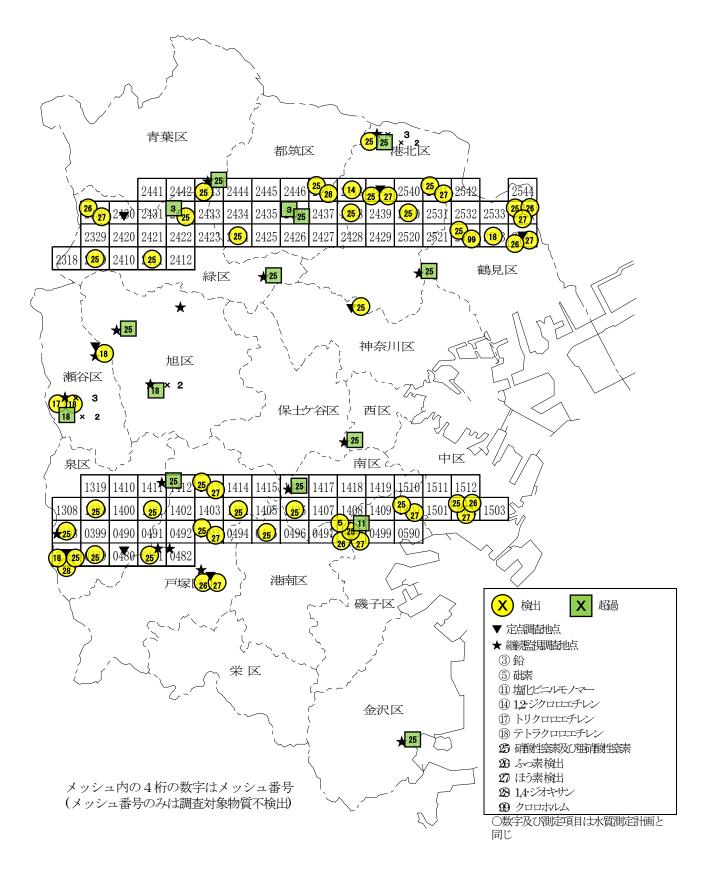
(観測日 平成23年10月~平成24年3月)

種別					沈下	内訳(	単位∶mr	n)			
	観	成	沈		20	30	40				
	測	果	下		以上	以上	以上		年 間 最	大変動量	順
	点	点	点								位
	数	数	数	20	30	40	50	50			
区名				未満	未満	未満	未満	以上	沈下量(mm)	町名	
中	21	18	18			12	5	1	-50. 5	本牧町二丁目	1
神奈川	27	27	27			24	3		-49. 4	大野町	2
西	8	7	7			4	3		-47. 0	岡野一丁目	3
南	10	10	10			8	2		-46. 9	真金町一丁目	4
保土ケ谷	14	14	14			12	2		-44. 9	川辺町	5
栄	24	24	24		1	19	4		-44. 8	金井町	6
磯子	21	21	21			15	6		-44. 6	新磯子町	7
金沢	32	31	31			24	7		-43. 8	鳥浜町	8
港北	37	35	35		7	26	2		-43. 6	小机町	9
戸塚	24	23	23		1	20	2		-43. 4	上倉田町	10
都筑	22	21	21		6	14	1		-42. 6	佐江戸町	11
泉	15	15	15			13	2		-42. 0	上飯田町	12
港南	13	13	13			9	4		-41.5	上大岡西一丁目	13
鶴見	34	33	33		12	21			-39. 6	馬場三丁目	14
瀬谷	13	13	13		4	9			-38. 8	阿久和南三丁目	15
旭	13	13	13		7	6			-37. 0	善部町	16
緑	11	11	11		6	5			-32.8	中山町	17
青葉	7	7	7		6	1			-31.4	荏田町	18
計	346	336	336		50	242	43	1			

注) 観測点のうち前年と比較できるものを成果点としました。

### (7) 地下水質測定計画等調査結果

#### ア 平成 23 年度 地下水質調査地点及び調査結果



# イ 平成 23 年度 地下水質測定計画等調査結果

		1		概況	調査								汚染	井戸			
		定	点調			シュ	調査	継続	監視	調査	周辺	地区			·追跡	調査	
	調査項目	調査検体数	検出検体数	環境基準超過検体数	調査検体数	検出検体数	環境基準超過検体数	地下水の 水質汚濁に係る 環境基準値 (mg/L)									
	カドミウム	8	0	0	25	0	0	_	_	_	_	_	_	_	_	_	0.003以下
	全シアン	8	0	0	25	0	0	_	_	_	_	_	-	_	_	_	検出されないこと
	鉛	8	0	0	25	2	2	4	0	0	10	1	1	_	_	_	0.01以下
	六価クロム	8	0	0	25	0	0	_	_	_	_	_	_	_	_	_	0.05以下
	砒素	8	0	0	25	1	0	_	_	_	5	1	1	_	_	_	0.01以下
	総水銀	8	0	0	25	0	0	_	-	_	_	_	_	_	_	-	0.0005以下
	PCB	8	0	0	25	0	0	_	_	_	_	_	_	_	_	_	検出されないこと
	ジクロロメタン	8	0	0	98	0	0	_	_	_	_	_	_	_	_	_	0.02以下
	四塩化炭素	8	0	0	98	0	0	_	_	_	_	_	-	4	0	0	0.002以下
	塩化ビニルモノマー	8	0	0	25	1	1	_	-	_	_	_	_	_	_	-	0.002以下
	1, 2-ジクロロエタン	8	0	0	98	0	0	3	0	0	-	-	-	_	-	ı	0.004以下
環	1, 1-ジクロロエチレン	8	0	0	98	0	0	8	0	0	-	1	1	58	0	0	0.1以下
境	1, 2-ジクロロエチレン	8	0	0	98	1	0	10	0	0	-	-	ı	<b>※58</b>	9	1	0.04以下
基	1, 1, 1-トリクロロエタン	8	0	0	98	0	0	5	0	0	_	_	-	15	0	0	1以下
準	1, 1, 2-トリクロロエタン	8	0	0	98	0	0	3	0	0	_	_	_	_	-	-	0.006以下
項	トリクロロエチレン	8	0	0	98	0	0	10	1	0	_	_	_	58	10	5	0.03以下
目	テトラクロロエチレン	8	1	0	98	1	0	7	5	3	_	_	_	58	28	11	0.01以下
	1, 3-ジ クロロプ ロペン	8	0	0	98	0	0	_	-	_	_	_	_	_	_	-	0.002以下
	チウラム	8	0	0	25	0	0	_	-	_	_	_	_	_	_	-	0.006以下
	シマジン	8	0	0	25	0	0	_	_	_	_	_	_	_	_	_	0.003以下
	チオベンカルブ	8	0	0	25	0	0	_	_	_	_	_	_	_	_	_	0.02以下
	ベンゼン	8	0	0	98	0	0	_	_	_	_	_	_	_	_	_	0.01以下
	セレン	8	0	0	25	0	0	_	_	_	_	_	_	_	_	_	0.01以下
	硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素	8	3	0	25	24	1	12	12	10	5	5	2	_	-	-	10以下
	ふっ素	8	2	0	25	4	0	_	_	_	_	_	-	_	_	-	0.8以下
	ほう素	8	3	0	25	8	0	_	_	_	_	_	_	_	_	_	1以下
	1, 4-ジオキサン	8	1	0	25	1	0	_	_	_	_	_	_	_	_	_	0.05以下
市独	は自項目 クロホルム	8	0	0	98	1	0	_	_	_	_	_	_	_	_	_	0.06以下
-	般項目 p H	8	_	0	98	-	0	23	-	0	15	_	0	58	-	0	5. 8 <b>~</b> 8. 6

注:検出検体数は基準超過検体数を含む。

※:シス-1,2-ジクロロエチレンの43検体の結果を含む。

#### 各項目の基準値

環境基準項目:環境基準(平成9年3月13日環境庁告示第10号 平成23年10月27日改正)

p H : 水道法第4条に基づく水質基準値

クロロホルム:「水質汚濁に係る環境基準についての一部を改正する件及び地下水の水質汚濁に係る環境基準についての一部を改正す

る件の施行等について (平成 11 年 2 月 21 日環境庁水質保全局長通知)」に定める指針値 (クロロホルムは要監視項目)

シス-1,2-ジクロロエチレン:「土壌汚染対策法施行規則第7条第1項」に定める地下水基準

# 4 有害物質測定結果

# (1) 大気のダイオキシン類濃度の測定結果(平成23年度)

 $(pg-TEQ/m^3)$ 

	春	夏	秋	冬	,	PB 124/111 /
70 A B	5月12日	8月18日	11月17日	1月26日	5 T 15 15	環境基準
測定局	~	~	~	~	年平均値	の適否
	5月19日	8月25日	11月24日	2月2日		
1 中区本牧	0. 012	0. 013	0. 017	0. 028	0. 018	0
2 保土ケ谷区桜丘高校	0. 015	0. 014	0. 026	0. 026	0. 020	0
3 磯子区総合庁舎	0. 017	0. 010	0. 027	0. 026	0. 020	0
4 港北区総合庁舎	0. 025	0. 014	0. 027	0. 030	0. 024	0
5 緑区三保小学校	0. 014	0. 011	0. 020	0. 018	0.016	0
6 泉区総合庁舎	0. 016	0. 013	0. 020	0. 019	0. 017	0
平均	0. 017	0. 013	0. 023	0. 025	_	_

環境基準値 0.6 pg-TEQ/m3

# (2) 海域・地下水のダイオキシン類濃度の測定結果(平成23年度)

(単位 水質:pg-TEQ/L 底質:pg-TEQ/g)

	<u> </u>	·>	<b></b>
調査地点	水質	底質	採取日
1 入江橋(入江川)	0. 077	19	
2 水道橋(帷子川)	0.060	1. 6	
3 清水橋(大岡川)	0. 072	3. 0	平成23年
4 瀬戸橋(宮川)	0. 096	13	9月7日
5 平潟橋(侍従川)	0. 096	7. 5	
6 千代橋(鶴見川)	0. 15	0. 66	
平均	0. 092	7. 5	

	調査地点	水質	採取日
1	泉区中田南二丁目	0. 051	
2	南区中里三丁目	0. 036	
3	南区堀ノ内町1丁目	0. 036	平成23年
4	緑区十日市場町	0. 036	12月13日
5	都筑区折本町	0. 036	
6	鶴見区上末吉一丁目	0. 041	

環境基準値 水質:1pg-TEQ/L 底質:150pg-TEQ/g

#### (3) 土壌のダイオキシン類濃度の測定結果(平成23年度)

(単位 pg-TEQ/g)

土壌の調査地点	土壌	採取日
1 市営駒岡住宅	0. 25	
2 神大寺小学校	0. 083	
3 間門小学校	0. 78	
4 公田小学校	0. 45	
5 初音が丘小学校	0.37	平成 23 年 8 月 25 日
6 梅林小学校	0. 15	平成 23 年 8 月 29 日
7 下田小学校	1.3	
8 市営勝田住宅	14	
9 市営橋戸原ハイツ	1. 4	
10 名瀬小学校	0. 42	
平 均	1.9	

環境基準値 土壌:1,000pg-TEQ/g 以下

pg : ピコグラム。1ピコグラムは、1兆分の1グラム。

TEQ:「毒性等量」。異性体が多数存在するダイオキシン類の量を、ダイオキシン類の中で最も毒性の強い 2,3,7,8-四塩化ジベンゾーパラージオキシンの量に換算した量として表していることを示す符号。

なお、毒性等量の換算には、世界保健機関の毒性等価係数 WHO-TEF を用いている。

平成 11 年度から 19 年度までは WHO-TEF (1998) を適用。20 年度より WHO-TEF (2006) を適用。

#### (4) 有害大気汚染物質濃度の測定結果

#### ア 環境基準が設定されている4物質の測定結果

(平成23年度)

地域分類	測定項目	ベンゼン	トリクロロ エチレン	テトラクロロ エチレン	ジクロロ メタン
	測定局	$\mu$ g/m $^3$	$\mu$ g/m $^3$	$\mu$ g/m $^3$	$\mu$ g/m $^3$
一般環境	緑区三保小学校	1.4	0.43	0. 25	1.8
固定発生源周辺	鶴見区潮田交流プラザ	1.8	0. 56	0. 31	2. 1
回止光生源同辺	中区本牧	1.5	0.42	0. 22	1.4
沙米	戸塚区矢沢交差点	1.8	0. 38	0. 23	2. 0
沿道	磯子区滝頭	2. 1	0. 43	0. 22	1. 5

#### イ 指針値が設定されている8物質の測定結果

(平成23年度)

	測定項目	アクリロ ニトリル	塩化 ビニル モノマー	クロロ ホルム	1,2- ジクロロ エタン	水銀及び その 化合物	ニッケル 化合物	1,3- ブタジエン	ヒ素及び その化合物
地域分類	測定局	$\mu$ g/m $^3$	$\mu$ g/m $^3$	$\mu$ g/m $^3$	$\mu$ g/m $^3$	ng/m <sup>3</sup>	${\rm ng/m}^3$	$\mu  \mathrm{g/m}^3$	ng/m <sup>3</sup>
一般環境	緑区三保小学校	0.084	0.036	0. 20	0. 18	1. 9	4. 4	0.14	0. 71
用中岛北海田江	鶴見区潮田交流プラザ	0. 42	0.071	0. 23	0.14	2. 0	10	0.38	0. 82
固定発生源周辺	中区本牧	0.12	0.040	0. 22	0. 15	1.8	7.8	0.17	0. 78
沿道	戸塚区矢沢交差点	0. 091	0.039	0. 21	0. 20	2. 2	4. 3	0. 23	0. 70
/ / / / / / / / / / / / / / / / / / /	磯子区滝頭	0. 13	0.041	0. 20	0. 15	1. 8	5. 2	0. 28	0. 63

#### ウ その他9物質の測定結果

(平成23年度)

地域分類	測定項目	アセト アルデヒド	クロム 及びその 化合物	酸化 エチレン	ベリリウム 及び その化合物	ベンゾ (a) ピレン	ホルム アルデヒド	マンガン 及び その化合物	四塩化 炭素	1, 2 - ジクロロ プロパン
	測定局	$\mu$ g/m $^3$	ng/m <sup>3</sup>	$\mu$ g/m $^3$	ng/m <sup>3</sup>	ng/m <sup>3</sup>	$\mu$ g/m $^3$	ng/m <sup>3</sup>	$\mu$ g/m $^3$	$\mu$ g/m $^3$
一般環境	緑区三保小学校	2. 4	4. 9	0.14	0.014	0.44	3. 0	28	0. 58	0.056
固定発生源周辺	鶴見区潮田交流プラザ	2. 6	13	0. 15	0. 015	0.50	3. 2	51	0.60	0.069
回足光生源同辺	中区本牧	2. 2	6.8	0.082	0.014	0.56	2.8	40	0. 58	0.064
://¥	戸塚区矢沢交差点	2. 2	5. 4	0.070	0.012	0.55	2. 8	39	0. 59	0.058
沿道	磯子区滝頭	2. 4	6. 4	0.068	0. 011	0. 52	3. 2	40	0.59	0.063

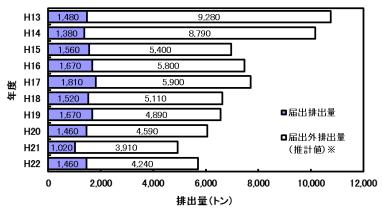
 $\mu$  g : マイクログラム。 1 マイクログラムは、 1 0 0 万分の 1 グラム。 n g : ナノグラム。 1 ナノグラムは、 1 0 億分の 1 グラム。

#### 国の指定値

物質名	基準(年平均値)
アクリロニトリル	年平均値が2μg/m <sup>®</sup> 以下
塩化ビニルモノマー	年平均値が10μg/m <sup>®</sup> 以下
ニッケル化合物	年平均値が25 n gNi/㎡ 以下
水銀及びその化合物	年平均値が40 n gHg/㎡ 以下
クロロホルム	年平均値が18μg/m <sup>®</sup> 以下
1, 2-ジクロロエタン	年平均値が1.6μg/m <sup>3</sup> 以下
1, 3-ブタジエン	年平均値が2.5μg/m <sup>3</sup> 以下
ヒ素及びその化合物	年平均値が6 n gAs/㎡ 以下

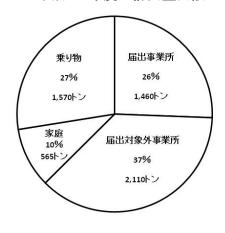
5 「特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律(化管法)」第一種指定化学物質の排出状況

#### 化管法に基づく化学物質の総排出量経年変化

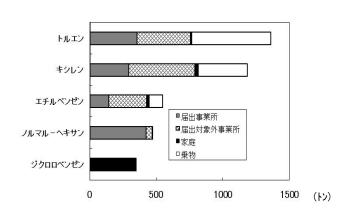


※届出外排出量:統計資料を利用し推計した家庭や乗り物等からの排出量

平成 22 年度 排出量内訳



平成 22 年度 排出量上位 5 物質



#### 【PRTR制度について】

化管法に基づき、人や生態系に有害な影響を及ぼすおそれがある化学物質について、毎年度、届出対象事業者 $^{*1}$ が環境中への排出量等を都道府県(または政令指定都市等)経由で国へ届出を行い、国は届出データ及び届出外排出量 $^{*2}$ を集計し、公表する制度をPRTR(Pollutant Release and Transfer Register)制度といいます。

- ※1 届出対象事業者は、政令で定める業種に該当し、常用雇用者数21名以上で、かつ、第一種指定化学物質の 年間取扱量が1トン [特定第一種指定化学物質については0.5トン] 以上、または、特別要件を満たす施設 がある事業所を所有する事業者のことです。
- ※2 届出外排出量は届出対象外の事業所、家庭、自動車などからの排出量を国が様々な統計資料を利用して推計値を算出しています。市町村別の推計値は、神奈川県環境科学センターが、国が推計した神奈川県の届出外排出量を基に、国に準じた手法を用いて市町村別に算出しています。

#### 6 公害苦情状況

### (1) 区別公害苦情発生件数

年度									平月	<b>龙23</b> 年	. 度								
種別	全市	鶴見	神奈川	西	中	南	港 南	保土ヶ谷	旭	磯 子	金沢	港北	緑	青葉	都筑	戸塚	栄	泉	瀬 谷
大気汚染	276	20	16	4	7	4	17	17	28	12	7	41	14	20	18	20	5	14	12
悪臭	296	18	16	3	16	5	12	15	32	10	10	43	14	21	25	24	6	17	9
騒音	402	42	41	17	31	29	19	17	22	11	12	39	15	24	27	26	7	10	13
振動	130	17	16	6	6	5	7	6	9	3	3	14	7	3	6	9	1	7	5
水質汚濁	86	3	11	0	4	2	3	6	10	4	2	0	4	4	1	9	7	6	10
地盤沈下	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
土壌汚染	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
その他	3	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
総数	1,195	100	101	30	64	45	59	61	101	40	34	138	54	73	77	88	26	55	49

### (2) 公害苦情の経年変化

年度	平成1	9年度	平成2	0年度	平成2	1年度	平成2	2年度	平成23年度		
種別	件	%	件	%	件	%	件	%	件	%	
大気汚染	372	22. 5	324	22. 3	284	21. 5	291	24. 3	276	23. 1	
悪臭	372	22. 5	354	24. 4	308	23. 3	277	23. 1	296	24. 8	
騒音	549	33. 2	446	30. 8	465	35. 2	401	33. 5	402	33. 6	
振動	184	11. 1	133	9. 2	122	9. 2	108	9	130	10. 9	
水質汚濁	164	9. 9	185	12. 8	138	10. 4	117	9. 8	86	7. 2	
地盤沈下	0	0	1	0. 1	0	0	0	0	0	0	
土壌汚染	1	0. 1	3	0. 2	2	0. 2	1	0. 1	2	0. 2	
その他	10	0. 6	4	0. 3	2	0. 2	3	0. 3	3	0. 3	
計	1, 652	100	1, 450	100	1, 321	100	1, 198	100	1, 195	100	
処理件数	1, 434	86. 8	1, 217	83. 9	1, 112	84. 2	966	80. 6	975	81. 6	

- \* 処理件数及び処理率は当該年度の処理について算出しています。
- \* 少数点以下丸めているため必ずしも100%にはなりません。

#### (3) 公害苦情の種類別・発生源別の経年変化

### ア 大気汚染苦情の発生源別、年度別発生件数及び割合

	<b>—</b> 年度	平成1	9年度	平成2	0年度	平成2	1年度	平成2	2年度	平成2	23年度
種類	、発生源	件	%	件	%	件	%	件	%	件	%
	屋外燃焼行為	226	60.8	193	58. 7	197	68. 6	190	65.3	170	61.6
ば	焼却炉	22	5. 9	20	6. 1	10	3. 5	7	2. 4	14	5. 1
	公衆浴場	4	1.1	8	2. 4	3	1.0	4	1.4	8	2. 9
い	ボイラー・加熱炉	8	2. 2	6	1.8	9	3. 1	3	1.0	1	0. 4
	飲食店	3	0.8	0	0.0	1	0. 3	0	0.0	0	0.0
煙	その他	16	4. 3	25	7. 6	11	3.8	20	6. 9	12	4. 3
	(小 計)	279	75. 0	252	76. 6	231	80. 5	224	77. 0	205	74. 3
粉	塗装ミスト	12	3. 2	6	1.8	2	0. 7	5	1.7	0	0.0
נעו	製造作業	10	2. 7	6	1.8	3	1.0	4	1.4	5	1.8
l*	資材・土石置場	10	2. 7	5	1. 5	10	3. 5	10	3. 4	7	2. 5
	土木・建築作業	44	11.8	38	11. 6	24	8. 4	35	12.0	44	15. 9
ん	その他	16	4. 3	8	2. 4	11	3.8	7	2. 4	11	4. 0
$\lambda$	(小 計)	92	24. 7	63	19. 1	50	17. 4	61	21.0	67	24. 3
排自	道路	0	0.0	0	0.0	3	1.0	0	0.0	3	1. 1
ガ動	駐車場	0	0.0	0	0.0	2	0. 7	4	1.4	1	0.4
ス車	(小 計)	0	0.0	0	0.0	5	1. 7	4	1.4	4	1. 4
	その他	1	0. 3	14	4. 3	1	0.3	2	0. 7	0	0.0
	合 計	372	100	329	100	287	100	291	100	276	100

<sup>\*</sup>同一苦情で発生源が複数である場合、発生件数を重複して集計しています。

### イ 悪臭苦情の発生源別、年度発生件数及び割合

年度	平成1	9年度	平成2	0年度	平成2	21年度	平成2	2年度	平成2	23年度
種類・発生源	件	%	件	%	件	%	件	%	件	%
燃焼(ゴミ焼却,ボイラー等)	224	60. 2	218	61.6	195	63.3	197	71. 1	201	67.9
畜産・農地	6	1.6	7	2. 0	8	2. 6	2	0. 7	6	2. 0
塗装・塗装焼付	37	9. 9	27	7. 6	18	5.8	13	4. 7	16	5.4
下水・排水処理	7	1.9	8	2. 3	4	1. 3	2	0. 7	0	0.0
印刷・クリーニング	3	0.8	0	0.0	0	0.0	2	0. 7	3	1.0
食品製造・飲食店	8	2. 2	20	5. 6	17	5. 5	11	4. 0	17	5. 7
金属加工	5	1.3	2	0.6	2	0.6	0	0.0	3	1.0
表面処理	1	0.3	4	1.1	3	1.0	0	0.0	1	0.3
合成樹脂	2	0. 5	0	0.0	4	1. 3	0	0.0	1	0. 3
ゴミ処分地	2	0. 5	0	0.0	2	0.6	2	0. 7	0	0.0
土木作業現場	3	0.8	5	1.4	3	1.0	6	2. 2	3	1.0
その他	46	12. 4	28	7. 9	28	9. 1	25	9.0	29	9.8
不明	28	7. 5	35	9.9	24	7.8	17	6. 1	16	5.4
合 計	372	100	354	100	308	100	277	100	296	100

<sup>\*</sup>少数点以下丸めているため必ずしも100%にはなりません。

# ウ 騒音苦情の発生源別、年度別発生件数及び割合

	<b></b> 年度	平成1	9年度	平成2	0年度	平成2	1年度	平成2	2年度	平成2	3年度
<b>Z</b> %		件	,	件	, .	件		件	(	件	
発生			%		%		%		%		%
工均		36	6.6	24	5. 4	28	6.0	25	6. 2	19	4. /
	音響機器	30	5. 5	23	5. 2	31	6. 7	29	7. 2	27	6. 7
事	人声	6	1. 1	14	3. 1	4	0. 9	8	2. 0	8	2. 0
	深夜営業	11	2. 0	10	2. 2	12	2. 6	14	3. 5	19	4. 7
業	設備機器等	49	8. 9	36	8. 1	62	13. 3	47	11.7	39	9. 7
未	拡声器	18	3. 3	15	3. 4	15	3. 2	8	2. 0	5	1. 2
場	資材・残土	42	7. 7	48	10.8	57	12. 3	46	11.5	29	7. 2
场	その他	49	8. 9	45	10. 1	33	7. 1	29	7. 2	37	9. 2
	(小 計)	205	37. 3	191	42. 9	214	46.0	181	45. 1	164	40.8
建設		171	31. 1	123	27. 6	119	25. 6	108	26. 9	126	31.3
生活	5騒音	6	1. 1	2	0.4	3	0.6	2	0.5	1	0. 2
その	D他	23	4. 2	14	3. 1	6	1. 3	9	2. 2	14	3. 5
交	道路	20	3. 6	20	4. 5	15	3. 2	15	3. 7	10	2. 5
	鉄道	18	3. 3	18	4. 0	17	3. 7	13	3. 2	6	1.5
通	航空機	70	12. 8	53	11. 9	63	13. 5	48	12.0	62	15. 4
皿	(小 計)	108	19. 7	91	20. 4	95	20.4	76	19.0	78	19.4
	合 計	549	100	445	100	465	100	401	100	402	100

# エ 振動苦情の発生源別、年度別発生件数及び割合

	<b></b> 年度	平成1	9年度	平成2	0年度	平成2	1年度	平成2	2年度	平成2	3年度
発生	源	件	%	件	%	件	%	件	%	件	%
工場		5	2. 7	1	0.8	4	3. 3	3	2.8	1	0.8
事	空調機器	4	2. 2	0	0.0	3	2. 5	2	1.9	3	2. 3
業	資材・残土	13	7. 1	11	8.3	15	12. 3	11	10. 2	11	8. 5
場	その他	5	2.7	1	0.8	2	1.6	1	0.9	1	0.8
场	(小 計)	22	12.0	12	9.0	20	16.4	14	13.0	15	11.5
建設		109	59. 2	75	56.4	66	54. 1	67	62.0	77	59. 2
生活	振動	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
その	他	1	0.5	3	2. 3	0	0.0	1	0.9	2	1. 5
交	道路	35	19.0	26	19.5	22	18.0	14	13.0	26	20.0
	鉄道	12	6. 5	16	12.0	10	8. 2	9	8. 3	9	6. 9
通	(小 計)	47	25. 5	42	31.6	32	26. 2	23	21.3	35	26. 9
	슴 計	184	100	133	100	122	100	108	100	130	100

#### オ 水質汚濁の発生源別、発生件数経年変化

	年度		平成	平成 19 年度		平成 20 年度		21 年度	平成	22 年度	平成 23 年度		
発生派	原		件	%	件	%	件	%	件	%	件	%	
製	造	業	8	4. 8	8	4. 3	3	2. 2	2	1.7	0	0.0	
建	設	業	16	9. 7	19	10. 3	12	8. 7	5	4. 3	3	3. 5	
サー	ビス・鉑	即売業	20	12. 1	9	4. 9	6	4. 3	11	9. 4	8	9. 3	
	その他	ļ	34	20. 6	115	62. 2	95	68. 8	98	83. 8	75	87. 2	
不		明	87	52. 2	34	18. 4	22	15. 9	1	0.9	0	0.0	
合		計	165	100	185	100	138	100	117	100	86	100	

### カ 水質汚濁の水系・原因別受理件数

水域	種類	魚浮上死	油浮遊	着色・汚濁など	合	計
	鶴見川	2 (1)	2 (0)	8 (3)	12 (4	4)
	入江川	0 (0)	6 (2)	3 (1)	9 (3	3)
河	帷子川	0 (0)	5 (1)	10 (5)	15 (6	3)
JII	大岡川	2 (1)	1 (0)	5 (2)	8 (3	3)
水 路	宮川	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 ((	))
路	侍従川	0 (0)	1 (0)	0 (0)	1 ((	))
	境川	2 (0)	8 (4)	12 (5)	22 (9	9)
	柏尾川	0 (0)	5 (0)	7 (1)	12 (1	1)
	扇島沖	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 ((	))
海	横浜港	0 (0)	2 (1)	0 (0)	2 (1	1)
1-1-	本牧根岸沖	0 (0)	1 (1)	0 (0)	1 (1	1)
域	平潟湾	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 ((	0)
	その他水域	0 (0)	3 (0)	1 (1)	4 (1	1)
	上記水域外	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 ((	))
	슴 計	6 (2)	34 (9)	46 (18)	86 (2	29)

- \* 水域外:河川・海域以外の湧き水や側溝等で生じた事故
- \* ( )内は、原因の判明したもの
- キ 魚浮上事故の被害魚種と原因

No.	年月日		事故発生地点	被害魚種	原因
1	H23. 7. 14	日野川	港南区日野五丁目	ハヤ	原因不明
2	H23. 7. 28	鶴見川	緑区青砥町	フナ	不法投棄
3	H23. 8. 24	掘割川	磯子区丸山二丁目	ハゼ	青潮
4	H23. 9. 30	相沢川	瀬谷区下瀬谷一丁目	アブラハヤ、オイカワ等	原因不明
5	H24. 2. 16	和泉川	泉区和泉町	オイカワ	原因不明
6	H24. 3. 21	砂田川	神奈川区菅田町	コイ、フナ	原因不明

#### (4) 平成23年度広聴データベースシステム件数(単位:件)

分類		件数	小計	集計
	環境汚染	900		
	騒音振動	51		
	緑地保全・緑化推進	47	1 000	
公害・環境保全・緑	環境保全対策	42	1, 083	
	野生動物対策	30		
	その他の公害	13		
	公園	149		
		49		
 	スポーツ施設		010	
市民利用施設	動物園	9	212	
	文化施設	2		
	その他の市民利用施設	3		
防犯・防災・消防	防災・消防	71	73	
	防犯	2	73	
	土地利用	20		
	宅地造成·開発許可	14		
	建築指導			
都市整備・開発と住宅	都市景観	3	45	
	地籍調査	5 3 2		
	公的住宅	1		
	ごみ処理	20		
ごみ・リサイクル	減量・リサイクル	3 5	33	
	まちの美化	5		
	産業廃棄物	5		
  上下水道	下水道	18	24	
エド小坦	水道	6	24	
公女 文业	産業振興	23	0.4	
経済・産業	消費生活	1	24	
	道路	13		1, 619
	駐車·駐輪	4		.,
交通・道路	総合交通対策	3	22	
<b>文</b> /// / / / / / / / / / / / / / / / / /		1	22	
	鉄道			
	バス	1		
教育	教育内容	12	15	
3217	学校施設	3		
保健・衛生・医療	衛生	8	13	
体性 用工 区源	保健	5	10	
	広報·広聴·市民相談	10	11	
広報・広聴・市民相談・情報公開	情報公開	1	11	
	入札・契約	5		
	米軍施設	4		
都市経営・運営	財政	1	11	
	市有地	1		
	河川	7		
港湾・河川	港湾		8	
		1		
戸籍·税金·保険年金	税金	8	8	
	市民応対	4	_	
職員(教職員を除く)	職員の不祥事	2	7	
	人事	1		
	保育園	4		
子育て	幼稚園	1	6	
	子育て支援	1		
文化・スポーツ	スポーツ	4	4	
<u>  久に・スパープ                                    </u>	ロスパーク   障害者福祉	3	3	
		+		
観光・シティセールス	観光	16	16	
その他	その他	16	16	

<sup>※</sup> 環境創造局の事業と直接関連のない分類もありますが、内容が当局への意見・要望であるものを抽出しています。

### 7 届出件数

# (1) 横浜市生活環境の保全等に関する条例に基づく申請等の件数

	1-1217 021				
年度 種別	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度
指定事業所設置許可申請書	74	62	53	44	38
指定事業所変更許可申請書	133	148	135	124	144
指定事業所事業開始届出書	60	63	53	35	36
指定事業所変更完了届出書	121	128	132	126	126
指定事業所変更計画届出書	39	26	32	23	23
指定事業所変更届出書	247	252	265	218	258
指定事業所地位承継届出書	42	44	64	62	48
指定事業所廃止等届出書	72	55	81	72	66
指定事業所現況届出書	-	-	-	-	_
指定事業所環境配慮書	87	93	94	78	90
環境管理事業所認定申請書	22	15	11	22	9
環境管理事業所変更届出書	37	54	40	43	50
地下水採取許可申請書	4	4	1	3	7
地下水採取変更許可申請書	3	1	2	2	5
地下水採取現況届出書	0	0	0	0	0
地下水採取変更届出書	10	11	12	10	16
地下水採取廃止届出書	0	2	4	2	5
地下水採取量及び水位測定結果報告	182	258	221	250	244
地下水特別水位測定結果報告	_	0	0	0	0
地下水採取開始届出書	3	2	2	3	1
地下水採取変更完了届出書	2	0	0	1	4
地下水採取変更中止届出書	0	0	0	0	0
夜間営業開始届出書	3	2	5	1	1
夜間営業変更計画届出書	0	0	2	2	1
夜間営業変更届出書	0	1	2	4	1
夜間営業廃止等届出書	0	1	0	0	0
夜間営業承継届出書	0	0	1	2	4
夜間営業既設届出書	0	0	0	0	0
騒音測定結果報告書	29	31	23	15	22
振動測定結果報告書	20	19	17	13	13
特定小規模施設設置届出書	67	59	56	46	116
特定小規模施設承継届出書	2	7	5	8	8
特定小規模施設変更届出書	42	35	30	66	33
特定小規模施設廃止届出書	8	12	10	20	26
石綿排出作業開始届出書	30	24	10	21	20
石綿排出作業完了届出書	33	20	13	13	18
焼却施設解体工事開始届出書	18	11	4	10	6
焼却施設解体工事完了届出書	11	7	9	10	7
工事排水届出書	14	12	6	5	4
工事排水変更届出書	2	11	5	6	3
工事排水完了届出書	13	12	5	5	4

年度					
種別	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度
屋外作業開始届出書	23	5	6	1	2
屋外作業変更届出書	0	1	1	1	5
屋外作業中止届出書	0	1	0	3	0
屋外作業使用届出書	0	0	0	0	0
掘削作業開始届出書	28	26	24	10	21
掘削作業変更届出書	1	5	5	1	2
掘削作業完了届出書	16	15	9	6	4
小規模揚水施設設置届出書	16	10	4	13	19
小規模揚水施設変更届出書	5	3	3	3	7
小規模揚水施設廃止届出書	1	3	0	3	5
小規模揚水施設既設届出書	0	0	0	0	0
地球温暖化対策計画書	13	2	172	312	18
地球温暖化対策実施状況報告書	194	194	189	198	310
特定小規模施設既設届出書	0	0	0	3	5
土壌汚染有害物質使用事業所廃止等 報告書	22	23	20	19	14
土壌汚染有害物質使用地に係る土壌 調査計画書	14	16	15	18	9
土壌汚染有害物質使用地に係る土壌 調査報告書	13	14	14	17	12
土壌汚染有害物質使用地に係る土壌 汚染対策計画書	6	5	11	12	10
土壌汚染有害物質使用地に係る土壌 汚染対策完了報告書	2	3	8	9	2
土壌汚染有害物質使用地に係る土地 形質変更届出書	59	49	83	101	77
土壌汚染有害物質使用地に係る土地 形質変更土壌調査計画書	14	10	23	47	50
土壌汚染有害物質使用地に係る土地 形質変更土壌調査報告書	12	8	20	45	50
土壌汚染有害物質使用地に係る土地 形質変更土壌汚染対策計画書	5	0	5	20	26
土壌汚染有害物質使用地に係る土地 形質変更土壌汚染対策完了報告書	5	2	2	5	6
周知計画届出書	9	6	15	30	28
周知完了届出書	9	5	7	26	15
適正処分	20	5	7	15	26
合 計	1, 917	1, 893	2, 048	2, 283	2, 180

#### (2) 横浜市生活環境の保全等に関する条例に基づく措置内容等

種別 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度
指定事業所 設置許可件数	72	66	49	47	38
指定事業所 変更許可件数	127	151	135	122	144
指定事業所数	5, 089	5, 073	5, 038	4, 895	4, 869
環境管理事業所 認定件数	21	16	11	23	9
環境管理事業所数	51	46	38	44	42
地下水採取 許可件数	4	4	1	3	7
地下水採取 変更許可件数	3	1	2	2	5

### (3) 特定工場における公害防止組織の整備に関する法律に基づく届出

年度 種別	平成	19 年度	平成	20 年度	平成	21 年度	平成	22 年度	平成	23 年度
公害防止統括者(同代理者)	52	(54)	57	(65)	63	(73)	49	(51)	55	(59)
公害防止主任管理者(同代理者)	6	(6)	14	(6)	8	(8)	6	(4)	2	(2)
大気関係公害防止管理者(同代理者)	43	(40)	33	(30)	37	(46)	25	(33)	34	(31)
水質関係公害防止管理者(同代理者)	17	(25)	26	(28)	19	(29)	21	(21)	15	(13)
騒音関係公害防止管理者 (同代理者)	5	0	4	(6)	8	(7)	6	(6)	9	(2)
特定粉じん関係公害防止管理者(同代理者)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(0)
一般粉じん関係公害防止管理者(同代理者)	13	(10)	6	(8)	17	(15)	10	(8)	15	(15)
振動関係公害防止管理者(同代理者)	9	(4)	6	(6)	10	(8)	8	(5)	7	(5)
ダイオキシン類関係公害防止管理者(同代理者)	0	0	0	0	0	(2)	0	(0)	1	(0)
合 計	145	(139)	146	(149)	162	(188)	125	(128)	138	(127)

# (4) 大気汚染防止法に基づく届出(ばい煙発生施設及び特定粉じん排出等作業)

年 度種別	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度
6条 設置届	81	93	108	28	40
7条 使用届	0	0	0	0	0
8条 変更届	13	11	15	9	8
11 条 廃止届	94	93	81	60	68
11 条 氏名変更届	159	190	121	91	89
12 条 承継届	44	48	33	31	21
18条の15 特定粉じん排出等作業実施届	284	272	174	193	211
合計	675	707	532	412	437

### (5) 騒音規制法に基づく届出(特定施設・特定建設作業)

年 度 種別	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度
6条 設置届	78	76	64	38	44
7条 使用届	0	0	0	0	0
8条1項 種類ごとの数変更届	41	40	39	36	56
8条1項 防止の方法変更届	2	0	3	1	1
10 条 全廃届	29	27	34	38	32
10条 氏名変更届	136	217	148	191	196
11 条 承継届	37	32	39	47	48
14 条 特定建設作業実施届	1, 451	1, 533	1, 339	1, 558	1, 647
合 計	1, 774	1, 925	1, 666	1, 909	2, 024

# (6)振動規制法に基づく届出(特定施設・特定建設作業)

年度 種別	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度
6条 設置届	47	48	38	18	28
7条 使用届	0	0	0	0	0
8条1項 種類及び能力ごとの数変更届	49	57	49	46	66
8条1項 防止の方法変更届	2	0	1	2	1
8条1項 使用の方法変更届	0	0	1	0	0
10条 全廃届	23	11	25	22	25
10条 氏名変更届	71	78	90	66	118
11 条 承継届	21	13	17	16	16
14条 特定建設作業実施届	713	626	591	679	681
合 計	926	833	812	849	935

### (7) 水質汚濁防止法に基づく届出 (特定施設)

年度 種類	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
5条 設置届	91	83	81	93	71	77
6条 使用届	0	1	0	1	0	1
6条3項 排出水量・汚染状態届	0	0	0	0	0	0
7条 変更届	98	96	102	94	94	90
10条 氏名変更届	91	98	91	107	77	95
10条 廃止届	60	79	67	77	57	82
11条 承継届	11	10	12	27	17	22
14条 3 項 測定手法届	10	8	11	5	6	5
숌 計	361	375	364	404	322	372

### 平成 24 年版「横浜の環境(横浜市環境管理計画年次報告書)」【資料編】

# (8) 下水道法・横浜市下水道条例に基づく届出等件数(特定施設・除害施設等)

	, ,	I	1	l		l
種類	年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度
生块	法 12 条の3第1項					
	設置届	55	58	94	83	82
	法 12 条の7					
	廃止届	60	58	143	74	121
特定施設	法 12 条の4	147	116	103	87	119
関係	構造等変更届	147	110	103	07	119
	法 12 条の3第2項、3項	7	4	4	0	6
	使用届	,	7	7	0	0
	要綱6条	147	176	130	157	144
	工事完了届	,	.,,			
	条例7条1項	39	30	31	29	26
	新設等届					
	条例7条2項	32	26	26	23	17
	工事完了届					
	規則 11 条2項 廃止届	39	30	18	12	19
	条例9条2項					
関係	宋例9宋2項   管理責任者選任届	148	191	151	150	139
או נאו	規則 15 条5項					
	管理責任者解任届	164	176	153	148	158
	規則 15 条2項					
	管理責任者承認申請	68	69	48	38	70
	要綱 15 条6項	4	4	4	7	0
	修了証再交付願	4	4	1	,	8
	法 11 条の2第1項					
	公共下水道使用開始(変更)届	170	139	152	122	145
	法 11 条の2第2項	170	139	132	122	145
共通	公共下水道使用開始届					
共进	法 12 条の7、規則 11 条2項	267	298	196	131	213
	氏名変更届	207	230	130	101	210
	法 12 条の8第3項、規則 11 条3項	52	28	37	31	36
	承継届	32		37	- 51	
	合計	1,399	1,403	1,287	1,092	1,303

# (9) 土壌汚染対策法に基づく届出

_ ` - ' _						
種類	年度	H19	H20	H21	H22	H23
法3条1項	土壌汚染状況調査結果報告書	4	5	6	7	10
法4条2項	土壌汚染状況調査結果報告書	-	-	-	15	22
規則3条4項	特定有害物質の種類の通知申請書	-	-	-	1	0
法3条1項	土壌汚染対策法第3条第1項ただし書の確認申請書	26	17	27	23	49
規則 16 条 4 項	承継届出書	1	0	1	2	3
法3条4項	土地利用方法変更届出書	1	0	2	1	0
法4条1項	一定の規模以上の土地の形質の変更届出書	-	-	1	108	88
規則 44 条 1 項	帯水層の深さに係る確認申請書	-	1	1	0	0
規則 45 条 1 項	指示措置等と一体として行われる土地の形質の変更の確認申請書	-	-	-	0	0
規則 46 条 1 項	地下水の水質の測定又は地下水汚染の拡大の防止が講じられている土 地の形質の変更の確認申請書	-	-	-	0	0
法 12 条 1 項	形質変更時要届出区域内における土地の形質の変更届出書	2	1	1	16	30
法 14 条 1 項	指定の申請書	-	-	-	6	11
法 16 条 1 項	搬出しようとする土壌の基準適合認定申請書	-	1	1	0	1
法 16 条 1 項	汚染土壌の区域外搬出届出書	-	1	1	6	16
法 16 条 2 項	汚染土壌の区域外搬出変更届出書	_	-	_	1	3
法 16 条 3 項	非常災害時における汚染土壌の区域外搬出届出書	-	1	1	0	0
法 20 条 6 項	搬出汚染土壌の 運搬/処理 状況確認届出書	-	-	1	0	0
	要措置区域における汚染の除去等の措置完了・中間報告書	-	-	1	0	2
	形質変更時要届出区域内における土地の形質の変更完了・中間報告書	0	0	1	7	20
規則1条1項	土壌汚染状況調査結果報告期限延長申請書	0	1	0	2	6
	合計	34	24	38	195	261

# (10) 土壌汚染対策法に基づく許可等(汚染土壌処理業)

種類	年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度
法 22 条 2 項	汚染土壌処理業許可申請書	2	0	0
法 23 条 1 項	汚染土壌処理業に係る変更許可申請書	-	1	1
法 23 条 3 項	汚染土壌処理業に係る変更届出書	_	8	3
法 23 条 4 項	汚染土壌処理業に係る休止/廃止/再開届出書	_	0	0
法 27 条 1 項	廃止措置実施報告書	_	0	0
省令14条2項	汚染土壌処理業許可証の再交付申請書	_	0	0
	合 計	2	9	4

### 8 環境保全協定の締結状況一覧

(平成24年3月31日現在)

	4±4± /=: ==	<i>4</i> + <i>4</i> + /−1 −−		月 31 日現在)
事業所名	締結/改訂 年月日	締結/改訂 理由	主 な 協 定 内 容	備考
電源開発株式会社 磯子火力発電所	H16. 3. 31 ( <del>締結</del> )	新2号機建設 計画に伴う再 締結	・ばい煙排出濃度、量の低減 ・市民開放施設(緑化、ビオトープを含む)の整備 ・温暖化対策の推進(省エネルギー対策、風力発電施設の設置) ・未規制物質への対応 ・廃棄物の資源化推進	環境保全協定(再締結)
J X 日鉱日石エネルギー株式会社 根岸製油所	H14. 3. 8 ( <del>締結</del> )	既設工場対策	<ul><li>・ばい煙及び汚濁負荷量に係る排出総量協議</li><li>・タンクローリー車の低公害化等交通環境対策</li><li>・悪臭、炭化水素類の排出防止対策</li><li>・タンカー事故防止等の安全対策</li><li>・白煙影響への適切な対応</li></ul>	環境保全協定 (切替)
東京瓦斯株式会社 根岸工場	H16. 3. 31 (締結)	市条例第 150 条第 1 項の規 定による締結	<ul><li>・窒素酸化物の一層の低減</li><li>・窒素酸化物排出量及び汚濁負荷量に係る排出総量協議</li><li>・LNG 船等の船舶ばい煙対策</li><li>・新エネルギーの導入と LNG の冷熱利用の推進</li></ul>	環境保全協定 (切替)
東京電力株式会社 西火力事業所 横浜火力発電所	H17. 2. 25 (締結)	廃棄物焼却炉 の新設に伴う 再締結	<ul> <li>・窒素酸化物等排出総量及び汚濁負荷量の総合的協議</li> <li>・PCB の的確な処理</li> <li>・白煙防止対策</li> <li>・化学物質の自主管理</li> <li>・緑地やビオトープの適切な維持管理</li> <li>・環境学習のための発電所見学会の実施</li> <li>・新エネルギー利用施設の設置</li> </ul>	環境保全協定(再締結)
三菱化学株式会社 横浜センター	H15. 12. 25 (締結)	市条例第 150 条第1項の規 定による締結	・研究活動のあり方 ・排水処理水の 100%再利用 ・ドラフトチャンバー排ガス等の適切な処理 ・化学物質対策 ・自然林の保全 ・高圧ガス、危険物等に対する災害・安全対策	環境保全協定 (切替)
東京電力株式会社 西火力事業所 南横浜火力発電所	H16. 3. 31 (締結)	市条例第 150 条第1項の規 定による締結	・窒素酸化物排出総量及び汚濁負荷量の総合的協議 ・温排水による海生生物への影響配慮 ・PCB の的確な処理 ・新エネルギー利用施設の設置	環境保全協定(切替)
J X 日鉱日石エネルギー株式会社 研究開発本部中央技術研究所	H16. 2. 27 ( <del>締結</del> )	市条例第 150 条第1項の規 定による締結	<ul><li>研究活動のあり方</li><li>汚濁負荷量の排出総量協議</li><li>実験プラント排ガス等の最適処理</li><li>新エネルギー技術開発及びその導入</li><li>試験、研究施設に係る環境負荷の低減</li></ul>	環境保全協定 (切替)
J F E スチール株式会社 東日本製鉄所(京浜地区)	H20. 3. 31 (締結)	既設工場対策	<ul><li>・硫黄酸化物、窒素酸化物排出量の低減</li><li>・排水濃度の低減</li><li>・エコドライブの実施等の交通環境対策</li></ul>	3者による 環境保全協定 (切替)
J X 日鉱日石エネルギー株式会社 横浜製造所	H14. 1. 23 (締結)	既設工場対策	<ul><li>・ばい煙及び汚濁負荷量に係る排出総量協議</li><li>・悪臭及び炭化水素類の排出防止対策</li><li>・化学物質の自主管理及び最適排出防止技術の導入</li><li>・白煙の影響監視及び適切な対策</li><li>・油流出事故防止対策</li></ul>	環境保全協定 (切替)
旭硝子株式会社 京浜工場	H16. 10. 29 (締結)	市条例第 150 条第1項の規 定による締結		環境保全協定(切替)
株式会社Jーオイルミルズ 横浜工 場	H18. 3. 10 (締結)	市条例第 150 条第1項の規 定による締結		環境保全協定 (切替)
日産自動車株式会社 横浜工場	H17. 3. 29 (締結)	市条例第 150 条第1項の規 定による締結	・窒素酸化物排出総量及び汚濁負荷量の総合的協議 ・塗装作業等における VOC 排出抑制対策 ・試験、研究施設に係る環境負荷の低減対策 ・省エネルギー対策の推進	環境保全協定(切替)
三菱レイヨン株式会社 横浜事業 所	H16. 9. 28 ( <del>締結</del> )	市条例第 150 条第1項の規 定による締結	<ul><li>・汚濁負荷量の総合的協議</li><li>・雨水の監視及び対策</li><li>・船舶ばい煙対策</li><li>・化学物質の合理的使用及び排出抑制等</li><li>・不良品ドライアイスの減量化と適切処理の検討</li><li>・省エネルギー対策の推進</li></ul>	環境保全協定 (切替)
鶴見曹達株式会社 本社工場	H16. 9. 14 (締結)	市条例第 150 条第1項の規 定による締ェ 結		環境保全協定 (切替)

事業所名	締結/改訂 年月日	締結/改訂 理由	主 な 協 定 内 容	備考
麒麟麦酒株式会社 横浜工場	H17. 2. 10 (締結)	市条例第 150 条第1項の規 定による締結		環境保全協定(既設)
株式会社IHI 横浜事業所	H17. 3. 24 (締結)	市条例第 150 条第1項の規 定による締結	・窒素酸化物排出総量及び汚濁負荷量の総合的協議 ・実験施設からの排ガス規定及び環境負荷の一層の低減 ・VOC 排出抑制対策 ・新エネルギー利用施設の設置検討 ・社会貢献活動 ・廃棄物対策	環境保全協定(既設)
昭和電工株式会社 横浜事業所	H17. 3. 24 (締結)	市条例第 150 条第 1 項の規 定による締結	<ul><li>・硫黄酸化物等排出総量及び汚濁負荷量の総合的協議</li><li>・船舶ばい煙対策の推進</li><li>・産業廃棄物の資源化及び適正処理技術等の研究開発推進</li><li>・関連企業の指導</li></ul>	環境保全協定(既設)
株式会社東芝 横浜事業所 東芝マテリアル株式会社	H18. 3. 31 (締結)	市条例第 150 条第1項の規 定による締結	・窒素酸化物等排出総量及び汚濁負荷量の総合的協議 ・排水処理施設の適正管理による汚濁負荷量の低減 ・雨水の監視及び対策 ・緑地、ビオトープ(ラグーン)の適切な維持管理 ・環境学習のための積極的な見学会の実施 ・新エネルギー利用施設の設置	環境保全協定(既設)
株式会社東芝 京浜事業所	H18. 3. 31 (締結)	市条例第 150 条第1項の規 定による締結	・窒素酸化物等排出総量及び汚濁負荷量の総合的協議 ・物流に係る環境負荷の低減 ・新エネルギー利用施設の設置 ・省エネルギー対策の推進	環境保全協定(既設)
三菱重工業株式会社 横浜製作所 本牧工場・金沢工場	H18. 3. 31 (締結)	市条例第 150 条第1項の規 定による締結	・窒素酸化物等排出総量及び汚濁負荷量の総合的協議 ・物流に係る環境負荷の低減 ・風力、太陽光発電等の新エネルギー利用施設の設置	環境保全協定(既設)
日清オイリオグループ株式会社 横浜磯子事業場	H18. 3. 31 (締結)	市条例第 150 条第1項の規 定による締結	・窒素酸化物等排出総量及び汚濁負荷量の総合的協議 ・積載効率の向上等による物流に係る環境負荷の低減 ・臭気対策 ・化学物質対策 ・市民参加イベントの開催、環境施設の見学会の実施	環境保全協定(既設)
太平洋製糖株式会社	H19. 3. 20 (締結)	市条例第 150 条第1項の規 定による締結	・窒素酸化物等排出総量及び汚濁負荷量の総合的協議 ・電動式フォークリフトの採用による排ガス対策 ・共同配送システムの採用など物流に係る環境負荷の低減	環境保全協定 (既設)
株式会社ブリヂストン 横浜工場	H19. 3. 30 (締結)	市条例第 150 条第 1 項の規 定による締結	<ul><li>・窒素酸化物等排出総量及び汚濁負荷量の総合的協議</li><li>・臭気対策</li><li>・化学物質対策</li><li>・太陽光発電等の新エネルギー利用施設の設置</li></ul>	環境保全協定(既設)
株式会社シンシア 横浜事業所	H19. 6. 15 (締結)	市条例第 150 条第1項の規 定による締結	・窒素酸化物等排出総量の総合的協議 ・搬出入車両への走行ルートの指導等の交通環境対策 ・粉じん対策 ・産業廃棄物対策 ・太陽光、風力発電等の新エネルギー利用施設の設置等 ・緑地の適切な維持管理	環境保全協定(新設)
扇島パワーステーション	H19. 8. 7 (締結)	市条例第 150 条第1項の規 定による締結		環境保全協定(新設)
JFE環境株式会社 横浜エコク リーン	H22. 3. 12 (締結)	市条例第 150 条第1項の規 定による締結	・窒素酸化物等排出総量及び汚濁負荷量の総合的協議 ・搬出入車両への走行ルートの指導等の交通環境対策 ・粉じん対策 ・産業廃棄物対策 ・太陽光、風力発電等の新エネルギー利用施設の設置等 ・緑地の適切な維持管理	環境保全協定(新設)
太陽油脂株式会社	H22. 3. 29 (締結)	市条例第 150 条第1項の規 定による締結	・窒素酸化物等排出総量及び汚濁負荷量の総合的協議 ・積載効率の向上等による物流に係る環境負荷の低減 ・臭気対策 ・太陽光発電等の新エネルギー利用施設の設置	環境保全協定(既設)
独立行政法人理化学研究所横浜研究所	H23.11.15 (締結)	市条例第 150 条第1項の規 定による締結	・研究活動のあり方 ・臭気対策 ・化学物質対策	環境保全協定(既設)

<sup>※</sup> この環境保全協定の締結状況一覧の内容は、横浜市生活環境の保全等に関する条例(市条例)第150条第2項の規定に基づき公表しています。